

平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)



学校法人 順天堂

順天堂大学 4キャンパス6附属病院群

練馬病院
本郷・お茶の水キャンパス
大学・大学院・法人本部
医学部（2～6年生）
国際教養学部
保健医療学部
3大学院研究科
順天堂医院（医院の名を継承しています）

順天堂越谷病院

さくらキャンパス
スポーツ健康科学部
（医学部1年生）
スポーツ健康科学研究科

浦安病院

浦安キャンパス
医療看護学部
医療看護学研究科

三島キャンパス
保健看護学部
医療看護学研究科

静岡病院

順天堂東京江東
高齢者医療センター

<https://www.juntendo.ac.jp/>



順天堂の「順天」は、中国の古典『易経』にある「順天応人」（天の意志に順い、人々の期待に応える）と、孟子の言葉の「順天者存。逆天者亡」（自然の摂理に順うものは存続して栄え、天の理法に逆らうものは亡びる）に由来します。



A 法人章

B 法人章

「意匠登録」：1996（平成8）年

A法人章：仁義礼智信…の“仁”をデザイン化したとされ、明治初期の順天堂医院診察券や薬袋、佐藤尚中の肖像や医専の校章に使用されています。

B法人章：佐藤の“サ”又はA 法人章を大学の“大”へデザイン化したとされています。<1957（昭和32）年制定>



平成21年6月に制定された「ロゴマーク」は、本学の式典旗、発行する印刷物、ホームページ、文具類等の物品、本学公認の学生サークルの団旗等に使用されます。



2018年 順天堂創立180周年記念

開塾：1838年（天保9年）



順天堂の沿革



順天堂は、江戸後期の天保9(1838)年、今から180年前に学祖・佐藤泰然が江戸・薬研堀(現在の東日本橋2-6-8)に設立したオランダ医学塾・和田塾に端を発し、いまに繋がる日本最古の西洋医学塾です。

幕末、攘夷・洋学排斥の動きもあり、江戸より下総国佐倉(現在の千葉県佐倉市)に移った順天堂には、全国各地より百数十名を超える俊英が参集し、「日新の医学、佐倉の林中より生ず」と今に語り継がれるが如き、西洋医学研究・教育、そして臨床医学実践の場となりました。

順天堂第二代堂主・佐藤尚中は、明治2(1869)年、明治新政府の要請を受け、佐倉より多数の門下生を率いて上京し、宮内省「大典医」(明治天皇の主治医団長)・文部省「大学大博士」第一号を拝命し、大学東校(現 東京大学医学部の前身)の初代校長として近代医学教育確立に尽力し、西洋医学教育最高学府(東京帝国大学医学部)の礎を固めました。順天堂堂主に帰任した佐藤尚中は佐藤進らと順天堂醫事研究会を設立し、順天堂医院と醫事研究会を基盤に医師の育成を行いました。順天堂に学んだ者は医師開業試験を免除されました。済生学舎、済衆舎、博愛舎を始めとする多くの医学校の設立を助け、その学生及び卒業生(野口英世ら)は順天堂で臨床教育を受けました。これら医学校を母体として、日本医科大学、東京医科大学、東京女子医科大学など多くの大学が誕生していきます。

佐藤進は、明治2(1869)年、明治新政府発行の旅券第一号をもってドイツに留学し、明治7(1874)年、アジア人として最初のベルリン大学医学部卒業生、そして医学博士となりました。ドイツより帰国した佐藤進は、佐藤尚中と共に医師育成を続け、明治8(1875)年10月に日本初の医学雑誌『順天堂醫事雑誌(現在は欧文誌、Juntendo Medical Journal:JMJとして)』を発刊し、近代医学情報を日本全国に発信しました。第三代堂主となった佐藤進は、順天堂医院長在任中に陸軍本病院長や日清・日露両戦役の陸軍軍医総監など国家枢要の職を兼任して国難に対峙しました。明治18(1885)年、順天堂医院長在任中に、東京大学医学部附属第一医院及び第二医院の院長、また大韓医院(現ソウル大学医学部)を設立し、初代院長・医学部長をも兼任するなど、日本そしてアジアにおける西洋医学教育普及のリーダーとなりました。

第四代堂主(初代理事長)・佐藤達次郎は、順天堂醫事研究会を母体に医学専門学校を開設し、順天堂医科大学へと発展させ、昭和 26 (1951) 年、体育学部(現在のスポーツ健康科学部)を東俊郎を初代学部長として併設し順天堂大学と致しました。順天堂の院長を続けつつ東京医科大学創立に尽力し、初代学長、次いで理事長として、その発展を支えました。

第五代堂主(理事長)・有山登は、大学・病院の施設設備を拡充・整備させ、昭和 34 (1959) 年、大学院医学研究科・博士課程を開設し、昭和 46 (1971) 年、大学院体育学研究科・修士課程(現在の大学院スポーツ健康科学研究科・博士前期課程)を開設しました。更に、昭和 42 (1967) 年、順天堂第 2 番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属伊豆長岡病院(94 床)(現在の静岡病院)」を開院し、順天堂大学の地方への更なる発展を進めました。

第六代堂主(理事長)・東健彦は、昭和 59 (1984) 年、順天堂第 3 番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属浦安病院(250 床)」を開院しました。昭和 61 (1986) 年、厳しい運営事情の中、順天堂創立 150 周年記念事業として、①医学部附属順天堂医院本館(新 1 号館)の建設、②体育学部新キャンパス移転、③順天堂高等看護専門学校を改組し、医療短期大学を設立し、本郷より浦安市への移転を計画しました。

第七代堂主(理事長)・懸田克躬は、昭和 63 (1988) 年、体育学部を習志野キャンパスからさくらキャンパス(現在の印西市)へ移転し、平成元(1989)年、順天堂医療短期大学を浦安キャンパスに開設しました。更に、財団法人順天堂精神医学研究所附属順天堂越谷病院を順天堂第 4 番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院(221 床)」に改組しました。

第八代堂主(理事長)・石井昌三は、平成5(1993)年、体育学部をスポーツ健康科学部へと改組しました。そして順天堂医院本館(1号館)を完成させ、これにより順天堂創立 150 周年記念事業が完結されました。この間、静岡病院の拡張・増床など、医学部附属病院群としての地域医療機能充実に努めました。

順天堂の看護師養成の歴史も古く、明治 29 (1896) 年、佐藤進は杉本かね[本邦初の看護取締(総婦長)]を登用し、看護婦養成所を開設し、歴代堂主・理事長は講習所、看護学院、准看護婦学院、医学部附属高等看護婦学校、高等看護学校、看護専門学校、医療短期大学(3 年制)へと組織体制の転換を進めつつ看護教育を発展させてきました。

そして近年、**第九代堂主(理事長)・小川秀興**は、平成 12 (2000) 年、学長就任を機として、当時の石井理事長の了承を得て、大学運営の抜本的改革を果すべく、全職域横断的“学長室委員会(現大学運営連絡協議会：運連協)”を設立し、“大学改革 20 のプロジェクト”を掲げ、次々と斬新的改革を提案・説明・実行していきました。平成 16 (2004) 年、理事長就任後、この委員会はプロジェクトをその時代と状況に応じて変えつつ、大学運営連絡協議会と名前を改め、現在も継続しております。その結果、

- ①平成 12 (2000) 年、大学院スポーツ健康科学研究科・博士課程が開設されました。
- ②平成 16 (2004) 年、医療短期大学 (3 年制) を廃し、順天堂大学第 3 の学部として 4 年制の医療看護学部 (千葉県浦安市) が開設、拡充されました。
- ③平成 19 (2007) 年、医療看護学部大学院医療看護学研究科・修士課程が開設されました。
- ④平成 22 (2010) 年、第 4 の学部として保健看護学部 (静岡県三島市) が開設されました。
- ⑤平成 25 (2013) 年には、海外からの留学生や国内の医学士以外の研究者の為に大学院医学研究科・修士課程が開設されました。
- ⑥平成 14 (2002) 年 6 月、東京都江東高齢者医療センターが開院し、平成 16 (2004) 年 4 月より東京都から順天堂に運営移管され、順天堂第 5 番目の医学部附属病院「順天堂東京江東高齢者医療センター」となりました。
- ⑦加えて、練馬区も病院誘致計画を進め、多数の応募医療機関の中から学校法人順天堂が選定され、平成 17 (2005) 年、順天堂第 6 番目の医学部附属病院「練馬病院」が開設されました。
- ⑧大学内に文部科学省 (文部省) などの認可・助成を受け、最先端の教育研究基盤として以下のセンター・研究所が設立されました。
 - (1) 平成 10 (1998) 年 : アトピー疾患研究センター
 - (2) 平成 11 (1999) 年 : 疾患モデル研究センター
 - (3) 平成 12 (2000) 年 : 老人性疾患病態・治療研究センター
 - (4) 平成 14 (2002) 年 : 環境医学研究所
 - (5) 平成 15 (2003) 年 : 感染制御科学研究センター
 - (6) 平成 17 (2005) 年 : スポーツ健康医科学研究所
 - (7) 平成 19 (2007) 年 : スポーツロジックセンター
 - (8) 平成 20 (2008) 年 : 国際交流センター
 - (9) 平成 25 (2013) 年 : ゲノム・再生医療センター
 - (10) 平成 25 (2013) 年 : 先導的がん医療開発研究センター
 - (11) 平成 26 (2014) 年 : 女性スポーツ研究センター
 - (12) 平成 27 (2015) 年 : 静岡災害医学研究センター
 - (13) 平成 28 (2016) 年 : 難病の診断と治療研究センター
- ⑨平成 26 年 12 月国際的に活躍する人材養成を目的として第 5 の学部となる「国際教養学部」の設置認可を受け、平成 27 年 4 月開学し、国際総合大学・大学院大学としての基盤を固めました。
- ⑩平成 30 年 8 月高齢化の進展及び医療機器の高度化に伴い、人材ニーズがますます高まっている理学療法士及び診療放射線技師の養成を目的として第 6 の学部となる「保健医療学部」の設置認可を受け、平成 31 年 4 月に開学しました。

順天堂は、附属 6 病院合計で総病床数 3,424 床を有し、日本最大規模の強固なネットワークを形成しています。附属 6 病院は、先進医療、地域医療、救急医療、周産期医療、高齢者医療、精神医療、がん治療、新規医薬品・医療材料・機器の開発など、国民の医療ニーズに幅広く対応する高い専門性を発展させつつ、総合力に秀でた医育機関として、全国そして国際レベルでの病診・病病連携を強めております。

現在、国際連携大学・研究所としては、北京大学、第四軍医大学（西安）、中国医科大学、中日友好医院（北京）、タイ国立皮膚病学研究所（バンコク）、ベトナム軍医大学、メイヨークリニック、MD アンダーソンがんセンター、シャリテ医科（ベルリン）大学などがあり、海外からの留学生・研究生は増え続けています。

本学は「不断前進」の理念のもとに学是「仁」を大切にしながら、出身校・国籍・性別の差別のない“三無主義”を学風として掲げ、6 学部 3 研究科 6 附属病院からなる「健康総合大学・大学院大学」として教育・研究・医療そしてリベラル・アーツを通じて国際レベルでの社会貢献と人材育成を進めております。

学是 仁

人在りて我在り、他を思いやり、
慈しむ心。これ即ち「仁」

佐藤 尚中

理念 不断前進

有山 登

学風 三無主義

男女の差、学閥の差、国籍の差、無し 小川 秀興

2019 年 5 月 15 日(創立記念日)

学校法人 順 天 堂

理事長 小 川 秀 興

1. 法人の設置する学校

研究科・学部名称		所在地	沿革
大学院	医学研究科	修士課程	平成24. 11. 大学院医学研究科（修士課程）設置認可。 平成25. 4. 同 開設。
		博士課程	昭和34. 3. 大学院医学研究科（博士課程）設置認可。 昭和34. 4. 同 開設。
	スポーツ健康科学研究科	博士前期課程	昭和46. 3. 大学院体育学研究科（修士課程）設置認可。 昭和46. 4. 同 開設。 平成 9. 4. 大学院スポーツ健康科学研究科博士前期課程に改称。
		博士後期課程	平成11. 12. 大学院スポーツ健康科学研究科博士後期課程設置認可。 平成12. 4. 同 開設。
	医療看護学研究科	博士前期課程	平成18. 11. 大学院医療看護学研究科（修士課程）設置認可。 平成19. 4. 同 開設。 平成26. 4. 同 修士課程を博士前期課程に名称変更。
		博士後期課程	平成25. 10. 大学院医療看護学研究科（博士後期課程）設置認可。 平成26. 4. 同 開設。
学部	医学部 医学科	東京都文京区本郷2丁目1番1号	天保9年（1838年）西洋医学塾開塾。以降、江戸（薬研堀）から佐倉（千葉）、東京下谷練堀町、本郷湯島の順天堂醫院にて多くの西洋医学者を育成。 昭和18. 12. （財）順天堂医学専門学校設立認可。 昭和21. 5. （財）順天堂医科大学設置認可。 昭和26. 2. （学）順天堂医科大学認可。 昭和26. 6. 順天堂大学体育学部Ⅱ類（医学進学コース）開設。 昭和27. 2. 新制順天堂大学医学部設置認可。 昭和27. 4. 順天堂大学医学部開設。
	スポーツ健康科学部 スポーツ科学科 スポーツマネジメント学科 健康学科	千葉県印西市平賀学園台1丁目1番地	昭和26. 6. 体育学部Ⅰ類（体育学専攻、健康教育学専攻）開設。 昭和46. 1. 体育学部（体育学科、健康学科）設置認可。 平成 4. 12. スポーツ健康科学部設置認可。 平成 5. 4. 体育学部をスポーツ健康科学部へ改組。
			（看護教育沿革） 明治29. 10. 順天堂医院看護婦養成所開設。 昭和29. 4. 順天堂大学医学部附属順天堂准看護婦学院設置。 昭和36. 3. 同高等看護婦学校開設。 昭和38. 4. 順天堂高等看護学校へ改組。 昭和51. 11. 順天堂看護専門学校へ名称変更。
	医療看護学部 看護学科	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	平成元. 4. 順天堂医療短期大学開設。 平成15. 11. 医療看護学部設置認可。 平成16. 4. 順天堂医療短期大学を順天堂大学医療看護学部へ改組。 平成19. 6. 同短期大学廃止。
	保健看護学部 看護学科	静岡県三島市大宮町3丁目7番33号	平成21. 6. 保健看護学部設置届出。 平成21. 9. 学部設置に伴う収容定員関係学則変更認可。 平成21. 10. 保健師看護師学校指定。 平成22. 4. 保健看護学部開設。
	国際教養学部 国際教養学科	東京都文京区本郷2丁目1番1号	平成26. 12. 国際教養学部設置認可。 平成27. 4. 同 開設。
	保健医療学部 理学療法学科 診療放射線学科	東京都文京区本郷2丁目1番1号	平成30. 8. 保健医療学部設置認可。

2. 医学部附属病院

病院名称	開設年月日	病床数	所在地
順天堂医院	明治 6. 2. 2	1,028床	東京都文京区本郷3丁目1番3号
静岡病院	昭和 42. 4. 1	577床	静岡県伊豆の国市長岡1129番地
浦安病院	昭和 59. 5. 15	785床	千葉県浦安市富岡2丁目1番1号
順天堂越谷病院	平成 元. 4. 1	226床	埼玉県越谷市袋山560番地
順天堂東京江東高齢者医療センター	平成 14. 6. 3	404床	東京都江東区新砂3丁目3番20号
練馬病院	平成 17. 7. 1	400床	東京都練馬区高野台3丁目1番10号
合 計		3,420床	

※病床数は平成31年3月31日現在の稼働数

3. 大学院附属研究センター及び大学附属研究センター

研究センター名称	センター長	開設時の文部科学省補助事業	開設年月日	初代センター長
アトピー疾患研究センター	奥村 康	学術フロンティア推進事業	平成 10. 11. 19	小川 秀興
疾患モデル研究センター	代田 浩之	学術フロンティア推進事業	平成 11. 4. 1	小川 秀興
老人性疾患病態・治療研究センター	内山 安男	ハイテク・リサーチ・センター整備事業	平成 12. 3. 21	水野 美邦
環境医学研究所	高森 建二	ハイテク・リサーチ・センター整備事業	平成 14. 9. 19	小川 秀興
感染制御科学研究センター	平松 啓一	21 世紀 COE プログラム	平成 15. 4. 1	平松 啓一
研究基盤センター	代田 浩之	—	平成 15. 10. 1	木南 英紀
スポーツ健康医科学研究所	内藤 久士	ハイテク・リサーチ・センター整備事業	平成 17. 10. 1	小川 秀興
スポーツロジックセンター	河盛 隆造	ハイテク・リサーチ・センター整備事業	平成 19. 4. 24	小川 秀興
国際交流センター	小川 秀興	—	平成 20. 11. 1	小川 秀興
ゲノム・再生医療センター	新井 一	戦略的研究基盤形成支援事業	平成 25. 10. 1	新井 一
先導的がん医療開発研究センター	代田 浩之	研究拠点形成費等補助金	平成 25. 11. 1	新井 一
女性スポーツ研究センター	小笠原悦子	戦略的研究基盤形成支援事業	平成 26. 8. 1	小笠原悦子
静岡災害医学研究センター	佐藤 浩一	戦略的研究基盤形成支援事業	平成 27. 10. 1	佐藤 浩一
難病の診断と治療研究センター	岡崎 康司	—	平成 28. 4. 1	新井 一

4. 法人の設置する大学院・大学の入学定員、学生数等

研究科・学部・学科名称		修業 年限	入学 定員	入学 者※1	収容 定員	在籍者※2・3							
						1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	5 年次	6 年次		
大学院	医学研究科	修士課程	2 年	20	38	40	68	39 (20)	29 (20)	-	-	-	-
		博士課程	4 年	140	178	540	599	174 (140)	156 (140)	133 (140)	136 (120)	-	-
	スポーツ健康 科学研究科	博士前期課程	2 年	61	61	122	127	60 (61)	67 (61)	-	-	-	-
		博士後期課程	3 年	10	11	30	40	11 (10)	9 (10)	20 (10)	-	-	-
	医療看護学 研究科	博士前期課程	2 年	15	22	30	38	22 (15)	16 (15)	-	-	-	-
		博士後期課程	3 年	7	10	21	28	9 (7)	6 (7)	13 (7)	-	-	-
大学院 計			253	320	783	900	315 (253)	283 (253)	166 (157)	136 (120)	-	-	
学部	医学部 医学科	6 年	140	141	782	791	140 (140)	138 (137)	133 (130)	129 (127)	129 (124)	122 (124)	
	スポーツ健康科学部		410	410	1,480	1,461	405 (410)	405 (410)	321 (330)	330 (330)	-	-	
	スポーツ科学科	4 年	250	250	880	868	245 (250)	248 (250)	185 (190)	190 (190)	-	-	
	スポーツマネジメント学科	4 年	80	80	300	296	80 (80)	79 (80)	68 (70)	69 (70)	-	-	
	健康学科	4 年	80	80	300	297	80 (80)	78 (80)	68 (70)	71 (70)	-	-	
	医療看護学部 看護学科	4 年	200	201	800	808	202 (200)	203 (200)	204 (200)	199 (200)	-	-	
	保健看護学部 看護学科	4 年	120	122	480	492	123 (120)	126 (120)	119 (120)	124 (120)	-	-	
	国際教養学部 国際教養学科	4 年	120	122	480	477	122 (120)	122 (120)	122 (120)	111 (120)	-	-	
学部 計			990	996	4,022	4,029	992 (990)	994 (987)	899 (900)	893 (897)	129 (124)	122 (124)	

※1 入学者欄は平成 30 年 4 月に入学した学生数

※2 在籍者欄は平成 31 年 3 月 31 日における学生数

※3 在籍者欄下段は、該当年次入学時の入学定員数

5. 役員

区分	氏名	主な役職
理事長	小川 秀興	
理事	新井 一	学長
	木南 英紀	学長特別補佐、国際教養学部長
	代田 浩之	医学部長、大学院医学研究科長
	内藤 久士	スポーツ健康科学部長、大学院スポーツ健康科学研究科長
	工藤 綾子	医療看護学部長
	大熊 泰之	保健看護学部長
	天野 篤	順天堂医院長
	三橋 直樹	静岡病院長
	吉田 幸洋	浦安病院長
	高崎 芳成	順天堂越谷病院長
	津田 裕士	順天堂東京江東高齢者医療センター院長
	児島 邦明	練馬病院長
	宮野 武	練馬病院名誉院長
	高森 建二	大学院医学研究科環境医学研究所長
	佐藤 信紘	特任教授
	植木 純	大学院医療看護学研究科長
監事	多田 宏	非常勤
	辛島 睦	非常勤
	濱本 英輔	非常勤

6. 評議員

<選任条項順に記載>

児島 邦明 吉田 幸洋 高橋 和久 村上 晶 青木 和浩 工藤 綾子 細谷 芳三
幅下 貞美 島内 憲夫 長岡 功 吉村 雅文 高森 建二 富野康日己 森近 浩
中澤 真逸 土屋 清子 佐藤 潔 濱野 光之 小川 秀興 新井 一 天野 篤
内藤 久士 代田 浩之 多田 宏 佐藤 信紘 大熊 泰之 三橋 直樹 植木 純
宮野 武 新井 平伊 岡田 隆夫 高崎 芳成 津田 裕士 丸木 親 奥村 康
稲富 恵子 澤木 啓祐 木南 英紀 青木きよ子

(計 39名)

7. 研究科・学部一覧

研究科・学部・学科名称		取得学位	研究科長・学部長・学科長	
大学院	医学研究科	修士(医科学) 博士(医学)	代田 浩之	
	スポーツ健康科学研究科	修士(スポーツ健康科学) 博士(")	内藤 久士	
	医療看護学研究科	修士(看護学) 博士(")	植木 純	
学部	医学部 医学科	学士(医学)	代田 浩之	
	スポーツ健康科学部	学士(学位名は下記のとおり)	内藤 久士	
		スポーツ科学科	学士(スポーツ科学)	廣瀬 伸良
		スポーツマネジメント学科	学士(スポーツマネジメント学)	黒 須 充
	健康学科	学士(健康学)	四方田 清	
	医療看護学部 看護学科	学士(看護学)	工藤 綾子	
	保健看護学部 看護学科	学士(看護学)	大熊 泰之	
国際教養学部 国際教養学科	学士(国際教養学)	木南 英紀		

8. 教職員数

(1) 教員数

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

学長
1

(単位：名)

	教授	先任准教授	准教授	講師	助教	助手	常勤計	非常勤	計
大 学 院	206	12	50	3	50	5	326	180	506
(内訳)									
医学研究科	175	8	49	3	49	4	288	129	417
スポーツ健康科学研究科	18	3	0	0	1	1	23	10	33
医療看護学研究科	13	1	1	0	0	0	15	41	56
学 部	33	120	323	28	395	393	1,292	2,801	4,093
(内訳)									
医 学 部	3	91	284	11	345	386	1,120	2,444	3,564
スポーツ健康科学部	5	16	12	1	18	6	58	135	193
医療看護学部	0	6	17	5	21	1	50	71	121
保健看護学部	9	6	5	9	7	0	36	51	87
国際教養学部	16	1	5	2	4	0	28	100	128
法人・総務局	2	0	2	0	2	0	6	2	8
合 計	241	132	375	31	447	398	1,624	2,983	4,607

※上記内、併任教員数

教員数合計(本務・併任合計)

	教授	准教授	講師	助教	計
大学院本務教員	160	47	2	22	231
内学部併任教員					
学部本務教員内	5	378	10	29	422
大学院併任教員					

	教員数
大学院	928
学 部	4,324

(2) 職員数

事務職	技術職	医療職	教務職	その他	計
659	15	4,453	40	122	5,289

教職員合計
9,897

<参考：平成 30 年度臨床研修医受入数 (括弧内は平成 30 年度新規受入数) >

順天堂医院	静岡病院	浦安病院	練馬病院	計
91 (44)	34 (21)	79 (40)	65 (33)	269 (138)

9. 研究費・補助金

(1) 補助金

① 文部科学省・(独) 日本学術振興会：科学研究費助成事業

研究種目名	区分	採択件数 (件)		直接経費 (千円)		間接経費 (千円)	
新学術領域研究 (研究領域提案型)	新規	3	6	8,200	32,500	2,460	9,750
	継続	3		24,300		7,290	
基盤研究(S)	新規	0	1	0	40,000	0	12,000
	継続	1		40,000		12,000	
基盤研究(A)	新規	1	1	14,600	14,600	4,380	4,380
	継続	0		0		0	
基盤研究(B)	新規	12	33	54,200	128,200	16,260	38,460
	継続	21		74,000		22,200	
基盤研究(B)特設	新規	1	1	4,600	4,600	1,380	1,380
	継続	0		0		0	
基盤研究(C)	新規	111	294	150,700	336,200	45,210	100,860
	継続	183		185,500		55,650	
挑戦的萌芽研究	新規		9		5,700		1,710
	継続	9		5,700		1,710	
挑戦的研究(萌芽)	新規	3	7	7,900	16,300	2,370	4,890
	継続	4		8,400		2,520	
若手研究(B)	新規		71		71,100		21,330
	継続	71		71,100		21,330	
若手研究	新規	68	68	96,200	96,200	28,860	28,860
	継続						
研究活動スタート支援	新規	3	8	3,600	8,600	1,080	2,580
	継続	5		5,000		1,500	
国際共同研究強化(A)	新規	1	6	6,600	6,600	1,980	1,980
	継続	5		0		0	
国際共同研究強化(B)	新規	3	3	7,800	7,800	2,340	2,340
	継続						
特別研究員奨励費	新規	3	9	3,000	9,300	0	630
	継続	6		6,300		630	
奨励研究	新規	4	4	2,120	2,120		
	継続						
合 計	新規	213	521	359,520	779,820	106,320	231,150
	継続	308		420,300		124,830	

② 文部科学省：科学技術人材育成費補助金

事業名	採択件数 (件)	決定額 (千円)
卓越研究員事業	1	8,501
合計	1	8,501

③ 文部科学省：大学改革推進等補助金

事業名	採択件数 (件)	決定額 (千円)
大学・大学院及び附属病院における人材養成機能強化事業 (基礎研究医養成活性化プログラム)	1	570
合計	1	570

④ 文部科学省：戦略的研究基盤形成支援事業

研究期間	研究代表者	プロジェクト名
平成 26 年度～ 平成 30 年度	スポーツロジックセンター 綿田裕孝 センター長補佐 (教授)	骨格筋機能に着目した統合的な介護予防 法開発プロジェクト
平成 26 年度～ 平成 30 年度	ゲノム・再生医療センター 新井 一 センター長 (研究科長)	再生技術を用いた生活習慣病の次世代型 統合的研究基盤の構築
平成 26 年度～ 平成 30 年度	女性スポーツ研究センター 小笠原悦子 センター長 (教授)	女性スポーツ研究センターにおける女性 アスリートコンディション管理に関する 研究基盤構築
平成 27 年度～ 平成 31 年度	静岡災害医学研究センター 佐藤浩一 センター長 (教授)	大規模災害に対応する包括的医療提供体 制構築を目指す統合型研究拠点の形成

⑤ 文部科学省：私立大学研究ブランディング事業

研究期間	事業組織	プロジェクト名
平成 28 年度～ 平成 30 年度	健康総合科学先端研究機構 機構長 新井 一 (学長)	脳の機能と構造を視る：多次元イメージ ングセンター
平成 29 年度～ 平成 30 年度		スポーツ科学による“Health Creatio n”：代謝科学研究を基軸に世界展開する ブランディング事業

⑥ 厚生労働省：厚生労働科学研究費補助金

事業名	採択件数 (件)	直接経費 (千円)	間接経費 (千円)
がん対策推進総合研究事業	1	10,711	3,213
女性の健康の包括的支援政策研究事業	1	3,443	1,032
難治性疾患政策研究事業	1	6,237	1,871
長寿科学政策研究事業	1	3,746	1,123
エイズ対策政策研究事業	1	9,231	2,769
地域医療基盤開発推進研究事業	3	11,693	2,637
労働安全衛生総合研究事業	1	2,310	690
合計	9	47,371	13,335

⑦ 厚生労働省：労災疾病臨床研究事業費補助金

事業名	採択件数(件)	直接経費(千円)	間接経費(千円)
労災疾病臨床研究事業費補助金	2	17,688	5,302
合計	2	17,688	5,302

⑧ 厚生労働省：慢性疼痛診療体制構築モデル事業

事業名	採択件数(件)	直接経費(千円)	間接経費(千円)
慢性疼痛診療体制構築モデル事業	1	14,500	0
合計	1	14,500	0

(2) 委託費

① 文部科学省：女性アスリート育成・支援プロジェクト

プログラム名	採択件数(件)	直接経費(千円)	一般管理費(千円)
女性アスリートの戦略的強化に向けた調査研究	1	12,545	1,255
合計	1	12,545	1,255

② 国立研究開発法人日本医療研究開発機構：医療研究開発推進事業費補助金

事業名	採択件数(件)	直接経費(千円)	間接経費等(千円)
次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業	3	66,809	20,041
創薬基盤推進研究事業	2	29,847	8,953
再生医療実現拠点ネットワークプログラム	2	37,500	11,250
再生医療実用化研究事業	1	52,846	15,854
再生医療臨床研究促進基盤整備事業	1	26,923	8,077
革新的がん医療実用化研究事業	1	9,131	2,739
次世代がん医療創成研究事業	1	11,538	3,462
脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト	2	32,000	9,600
長寿・障害総合研究事業	1	4,168	332
難治性疾患実用化研究事業	4	81,300	24,390
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業	1	10,000	3,000
腎疾患実用化研究事業	1	8,000	2,400
革新的先端研究開発支援事業	1	22,723	6,817
創薬支援推進事業・創薬総合支援事業	1	9,090	909
研究データの質向上の指導者育成プログラム開発事業	1	1,500	450
合計	24	403,375	118,274

③ 国立研究開発法人科学技術振興機構

事業名	採択件数(件)	直接経費(千円)	間接経費(千円)
研究成果展開事業 (COI)	1	44,120	11,030
合計	1	44,120	11,030

④ 国立研究開発医薬基盤・健康・栄養研究所

事業名	採択件数(件)	直接経費(千円)	間接経費(千円)
希少疾病用再生医療品等開発支援事業	1	20,000	3,000
合計	1	20,000	3,000

10. 寄付講座

寄付講座名	寄付者	設置期間	責任者等
プロバイオティクス研究 (ヤクルト) 講座	株式会社ヤクルト本社	H17. 4. 1 ～H33. 3. 31	医学研究科 特任教授 山城雄一郎
先進糖尿病治療学講座	(非公開)	H18. 4. 1 ～H32. 3. 31	代謝内分泌内科学 教授 綿田 裕孝
地域総合診療研究講座 (越谷市)	埼玉県越谷市	H23. 5. 1 ～H32. 3. 31	医学研究科 研究科長 代田 浩之
運動障害疾患病態研究・ 治療講座	日本メドトロニック株式会社 ポストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 協和発酵キリン株式会社 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 アッヴィ合同会社 (1社非公開)	H24. 4. 1 ～H33. 3. 31	神経学 教授 服部 信孝
脳神経血管内治療学講座	テルモ株式会社 日本ストライカー株式会社 株式会社カネカメディックス 日本メドトロニック株式会社	H24. 8. 1 ～H33. 7. 31	脳神経外科学 教授 新井 一
パーキンソン病病態解明 研究講座	大塚製薬株式会社 山岸広太郎	H25. 4. 1 ～H31. 3. 31	神経学 教授 服部 信孝
電子医療情報管理学講座	富士通株式会社	H26. 4. 1 ～H31. 3. 31	医学研究科 研究科長 代田 浩之
遺伝子疾患先端情報学講 座	大塚製薬株式会社 ジェネシスヘルスケア株式会社 株式会社イグニス	H26. 4. 1 ～H32. 3. 31	泌尿器外科学 教授 堀江 重郎
多発性硬化症および神経 難病治療・研究講座	大原薬品工業株式会社 小野薬品工業株式会社 旭化成メディカル株式会社 田辺三菱製薬株式会社 日本製薬株式会社 MiZ 株式会社 アッヴィ合同会社	H26.10. 1 ～H32. 9. 30	神経学 教授 服部 信孝
ジェロントロジー : 医学・健康学応用講座	株式会社東急不動産 R&D センター 東急不動産株式会社 株式会社東急イーライフデザイン	H27. 1. 1 ～H32. 12. 31	特任教授 佐藤 信紘
心血管睡眠呼吸医学講座	フィリップス・レスピロニクス合同会社 フクダ電子株式会社 レスメド株式会社	H27. 4. 1 ～H33. 3. 31	循環器内科学 教授 代田 浩之
運動器・腫瘍性疾患病態 学講座	中外製薬株式会社 サントリーウエルネス株式会社 久光製薬株式会社 日本ストライカー株式会社 株式会社大田胃酸 大正富山医薬品株式会社 日本ジンマー・バイオメット合同会社	H27. 4. 1 ～H33. 3. 31	整形外科・運動器医学 教授 金子 和夫
乳酸菌生体機能研究講座	株式会社明治研究本部	H27. 4. 1 ～H33. 3. 31	免疫学 特任教授 奥村 康
糖尿病治療標的探索医学 講座	(非公開)	H28. 4. 1 ～H31. 3. 31	代謝内分泌内科学 教授 綿田 裕孝
腸内フローラ研究講座	森永乳業株式会社	H29. 4. 1 ～H32. 3. 31	特任教授 佐藤 信紘

寄付講座名	寄付者	設置期間	責任者等
マイクロバイオーム研究講座	アサヒグループホールディングス株式会社	H30. 3. 1 ～H33. 2. 28	医学研究科 研究科長 代田 浩之
免疫診断学講座	株式会社エスアールエル	H30. 4. 1 ～H33. 3. 31	免疫学 特任教授 奥村 康
神経疾患病態構造学講座	武田薬品工業株式会社	H30. 4. 1 ～H33. 3. 31	神経学 教授 服部 信孝

※責任者等の職制は、平成 31 年 3 月 31 日の現職を記載

11. 共同研究講座

共同研究講座名	共同研究者	設置期間	責任者等
漢方医学先端臨床センター	株式会社ツムラ	H28. 4. 1 ～H31. 3. 31	病院管理学 教授 小林 弘幸
戦略的手術室改善マネジメント講座	株式会社ホギメディカル	H28. 10. 1 ～H31. 9. 30	心臓血管外科学 教授 天野 篤
次世代血液検査医学講座	シスメックス株式会社	H28. 12. 1 ～H31. 11. 30	輸血・幹細胞制御学 教授 大坂 顯通
次世代免疫細胞・再生医療学講座 (江川記念 SETA 講座)	医療法人社団滉志会	H29. 4. 1 ～H34. 12. 31	学 長 新井 一
オートファジー調節化合物探索研究講座	大日本住友製薬株式会社	H29. 4. 1 ～H32. 3. 31	神経学 教授 服部 信孝
居住環境神経生理学研究講座	株式会社フジタ	H29. 7. 1 ～H32. 3. 31	病院管理学 教授 小林 弘幸
創傷治癒学先端研究講座	佐藤製薬株式会社	H29. 10. 1 ～H32. 9. 30	形成外科学 教授 水野 博司
認知症診断・予防・治療学講座	エーザイ株式会社 日本メジフィジックス株式会社	H30. 1. 1 ～H32. 12. 31	神経学 教授 服部 信孝
免疫病・がん先端治療学講座	キッセイ薬品工業株式会社	H30. 4. 1 ～H33. 3. 31	免疫学 特任教授 奥村 康
グラノーラ健康科学・予防医学講座	カルビー株式会社	H30. 5. 1 ～H33. 4. 30	心臓血管外科学 教授 天野 篤
抗加齢皮膚医学研究講座	株式会社ファンケル総合研究所	H30. 6. 1 ～H33. 5. 31	環境医学研究所 特任教授 高森 建二
データサイエンス推進講座	コンバージェンス・シーティー・ジャパン株式会社	H30. 12. 1 ～H33. 11. 30	放射線診断学 教授 桑鶴 良平
神経変性・認知症疾患共同研究講座	キリン株式会社 三菱 UFJ リース株式会社 グローリー株式会社	H30. 12. 1 ～H33. 11. 30	神経学 教授 服部 信孝

※責任者等の職制は、平成 31 年 3 月 31 日の現職を記載

12. 授業料等学生が納付する金額

大学院・学部		入学金※1	授業料	施設設備費	実験実習費	教育充実費	初年度合計	入学試験検定料	
大学院	医学研究科	博士課程	200,000	400,000	-	150,000	-	750,000	20,000
		修士課程	200,000	400,000	150,000	-	-	750,000	20,000
	スポーツ健康科学研究科		200,000	550,000	-	50,000	-	800,000	30,000
	医療看護学研究科		200,000	550,000	-	50,000	-	800,000	30,000
学部	医学部	1年次	2,000,000	700,000	200,000	-	-	2,900,000	※4参照
		2年次以降	-	2,000,000	860,000	-	720,000	3,580,000	-
	スポーツ健康科学部		200,000	700,000	300,000	-	150,000	1,350,000	※4参照
	医療看護学部		300,000	900,000	300,000	350,000※2	-	1,850,000	※4参照
	保健看護学部		300,000	900,000	300,000	140,000※3	-	1,640,000	※4参照
	国際教養学部		300,000	1,000,000	-	-	250,000	1,550,000	※4参照

※1 入学時のみ

※2 4年次に助産学に関する実習を受講する場合には、実習費として別途350,000円を加算

※3 2年次以降は420,000円

※4 試験形態毎の入学検定料

学部	試験形態	入学検定料	
医学部	一般A方式	60,000	
	一般B方式		
	地域枠選抜		
	センター・一般独自併用	40,000	
	センター利用		
	国際臨床医・研究医枠		
スポーツ健康科学部	AO・推薦	35,000	
	AO・推薦 各セット出願	55,000	
	センター利用（前期）	A方式	20,000
		B・C・D方式	30,000
	センター利用（前期） ・一般セット	1学科	55,000
		2学科	65,000
		3学科	75,000
	センター利用（前期） ・一般セット (高得点2科目方式含む)	1学科	70,000
		2学科	80,000
		3学科	90,000
	一般	1学科	35,000
		2学科	50,000
3学科		65,000	
一般 (高得点2科目方式含む)	1学科	50,000	
	2学科	65,000	
	3学科	80,000	
センター利用（後期）	E方式	20,000	

学部	試験形態	入学検定料	
医療看護学部	推薦・帰国生	30,000	
	一般	35,000	
	センター利用（前期）	25,000	
	センター利用（後期）	1/12 17時までの出願	15,000
		1/12 17時以降の出願	25,000
	併願（一般、センター利用）	55,000	
	〃（一般、センター・独自併用）		
	〃（センター利用、センター・独自併用）		
〃（一般、センター利用、センター・独自併用）	70,000		
保健看護学部	推薦	30,000	
	特別選抜		
	一般		
	センター利用（前期、後期）	25,000	
	併願（推薦、特別選抜）	50,000	
	〃（一般、センター利用）		
	〃（一般、センター独自併用）		
	〃（一般、センター利用前期、センター独自併用）	65,000	
〃（一般、センター利用前期・後期、センター独自併用）	70,000		
国際教養学部	特別（Ⅰ、Ⅱ）	35,000	
	特別（グローバル方式）	30,000	
	推薦	35,000	
	センター利用（A方式、B方式）	20,000	
	併願（センターA方式、B方式）	35,000	
	一般（前期A方式、前期B方式、後期）	35,000	
	併願（一般前期A方式、前期B方式）	50,000	

13. 学位記授与数

※学位記授与数にて甲は課程修了者、乙は学位論文提出者

大学院医学研究科

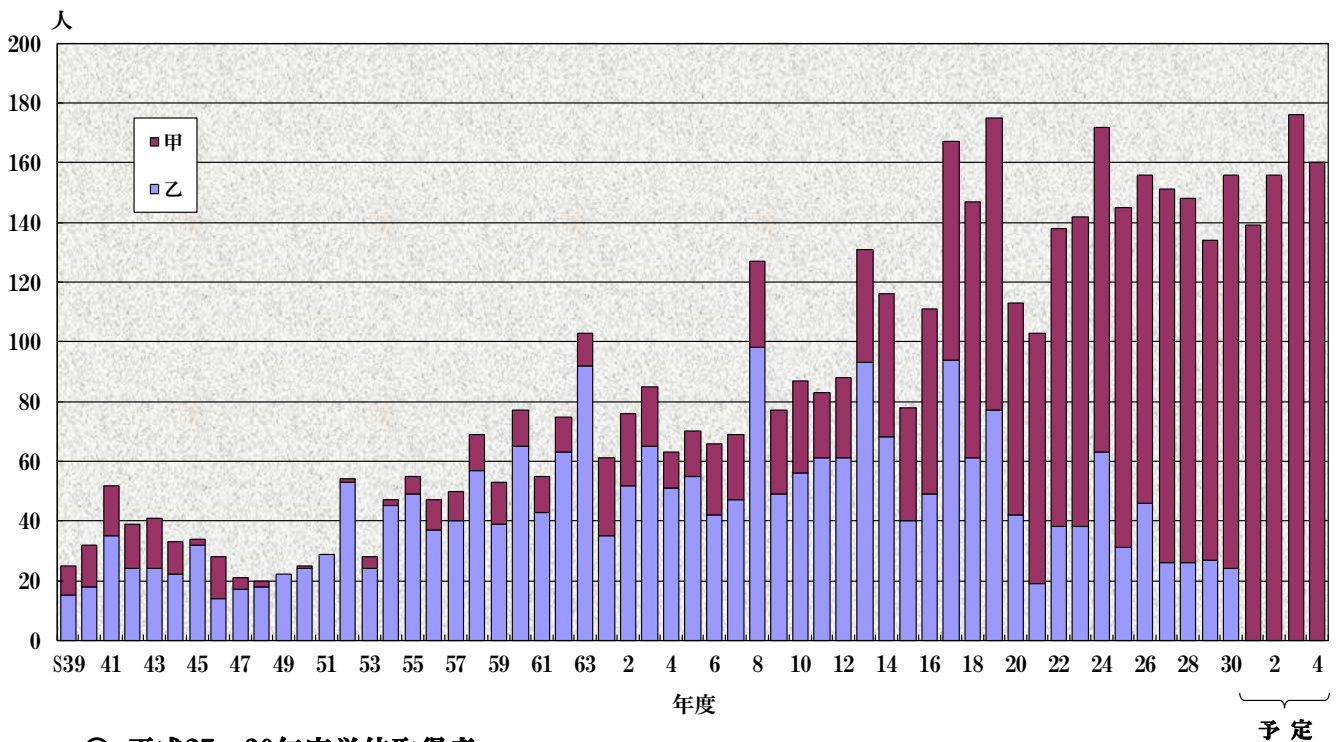
(単位:名)

区 分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	備考《累計》
当該年度修了者の入学時入学定員 (博士)	100	120	120	120	
” 入学者数 (”)	138	121	127	142	
博士 (医学) 甲 学位記授与数	125	121	107	132	《2,136》
満期退学後学位取得者数	0	1	0	0	
博士 (医学) 乙 学位記授与数	26	26	27	24	《2,445》
当該年度修了者の入学時入学定員 (修士)	20	20	20	20	
” 入学者数 (”)	22	27	25	31	
修士 (医科学) 学位記授与数	22	24	26	29	《131》

平成31年 3月

順天堂大学博士 (医学) 学位授与者数推移

甲 2,136号 乙 2,445号 (計:4,581号)



◎ 平成27~30年度学位取得者

甲論文 (英文98.4%) 平均IF ≒ 3.155

乙論文 (英文92.2%) 平均IF ≒ 2.494

大学院スポーツ健康科学研究科

(単位:名)

区 分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	備考《累計》
当該年度修了者の入学時入学定員 (博士)	10	10	10	10	
〃 入学者数 (〃)	8	13	12	16	
博士 (スポーツ健康科学) 甲 学位記授与数	8	8	7	20	《76》
満期退学後学位取得者数	1	0	1	1	
博士 (スポーツ健康科学) 乙 学位記授与数	3	3	3	0	《22》
当該年度修了者の入学時入学定員 (修士)	61	61	61	61	
〃 入学者数 (〃)	51	60	56	67	
修士 (スポーツ健康科学) 学位記授与数	51	57	51	64	《1,090》

大学院医療看護学研究科

(単位:名)

区 分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	備考《累計》
当該年度修了者の入学時入学定員 (博士)	-	7	7	7	
〃 入学者数 (〃)	-	11	11	7	
博士 (看護学) 甲 学位記授与数	-	7	7	6	《20》
当該年度修了者の入学時入学定員 (修士)	15	15	15	15	
〃 入学者数 (〃)	20	21	22	15	
修士 (看護学) 学位記授与数	18	20	22	16	《183》

14. 学部卒業生数

(単位:名、括弧内()は女子学生数)

学部・学科名称	取得学位(学士)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	備考《累計》
医学部 医学科	医学	108 (36)	123 (38)	123 (37)	120 (38)	医専卒 《319》 医科大卒 《89》 学部卒 《5,123》 累計 《5,531》
スポーツ健康科学部		323 (105)	332 (108)	320 (102)	328 (103)	体育学部卒 《5,207》 スポーツ健康科学部卒 《7,268》 累計 《12,475》
スポーツ科学科	スポーツ科学	186 (52)	190 (55)	184 (52)	188 (52)	
スポーツマネジメント学科	スポーツマネジメント学	68 (27)	72 (27)	66 (24)	69 (26)	
健康学科	健康学	69 (26)	70 (26)	70 (26)	71 (25)	
医療看護学部 看護学科	看護学	196 (190)	202 (189)	192 (182)	199 (193)	講習所 《1,182》 看護学院 《29》 准看護婦学院 《132》 高等看護学校 《775》 看護専門学校 《1,194》 医療短期大学 《1,476》 医療看護学部 《2,184》 累計 《6,972》
保健看護学部 看護学科	看護学	120 (107)	119 (109)	119 (110)	124 (113)	累計 《714》
国際教養学部 国際教養学科	国際教養学	-	-	-	105 (67)	

15. 卒業後の進路状況

※修了者には博士課程単位取得満期退学者を含む

大学院・学部		進路	人数	修了者数・卒業者数	
大学院	医学研究科	博士課程	大学・研究機関	76名	131名
			医療機関	35名	
			民間企業	7名	
			その他	13名	
		修士課程	大学・研究機関	4名	29名
			医療機関	6名	
			民間企業	0名	
			進学	14名	
	スポーツ健康科学研究科	博士後期課程	教員・研究機関	11名	20名
			就職（民間企業・公務員等）	6名	
			その他	3名	
		博士前期課程	教員・研究機関	9名	64名
			就職（民間企業・公務員等）	39名	
			進学	14名	
			その他	2名	
		医療看護学研究科	博士後期課程	大学病院等医療機関・保健医療機関	0名
教員・研究機関	5名				
その他	1名				
博士前期課程	大学病院等医療機関・保健医療機関		11名	16名	
	教員・研究機関		4名		
	進学		0名		
学部	医学部	初期臨床研修医（本学医学部附属病院群）	76名	120名	
		〃（他大学医学部附属病院群）	6名		
		〃（大学病院以外の臨床研修指定病院群）	37名		
		その他	1名		
	スポーツ健康科学部	教員・研究機関	77名	328名	
		就職（民間企業・公務員等）	201名		
		進学	33名		
		その他	17名		
	医療看護学部	本学医学部附属病院群	176名	199名	
		本学以外の医療機関	19名		
		進学	1名		
		その他	3名		
	保健看護学部	本学医学部附属病院群	92名	124名	
		本学以外の医療機関	22名		
		進学	6名		
		その他	4名		
	国際教養学部	教員・研究機関	0名	105名	
		就職（民間企業・公務員等）	82名		
		進学	13名		
		その他	10名		

16. 教育研究活動の主な概要

【法人・大学】

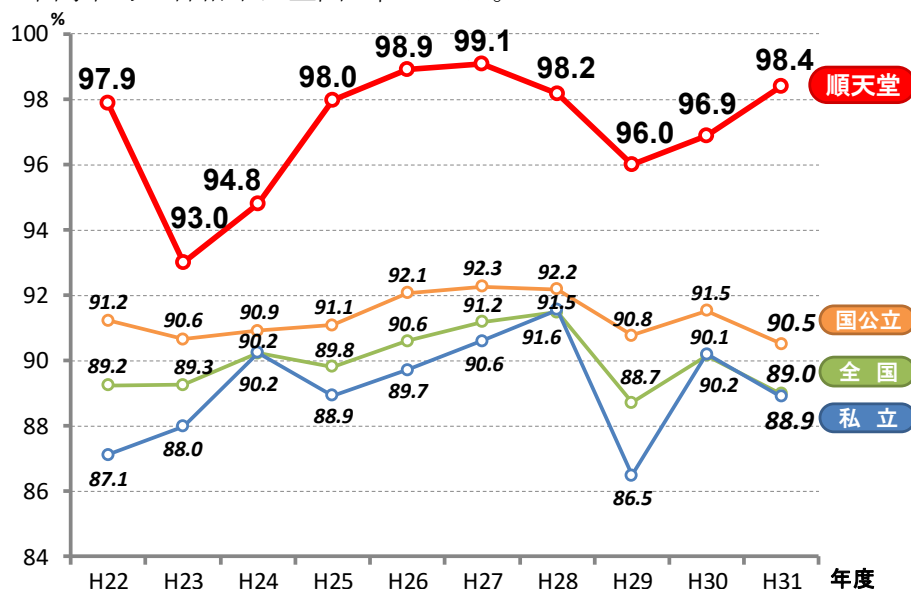
保健医療学部の開設

平成30年8月31日に本学6番目の学部となる保健医療学部理学療法学科（入学定員120名）、診療放射線学科（入学定員120名）の設置が文部科学大臣により認可されました。本学部は平成31年4月に本郷・お茶の水キャンパスに開設し、医学部及び順天堂医院と連携して、医学・医療の基本的素養を基に高度な専門知識を身につけるとともに、確かな臨床技術を修得し高い実践力を備えた理学療法士及び診療放射線技師を養成します。

【大学院医学研究科・医学部】

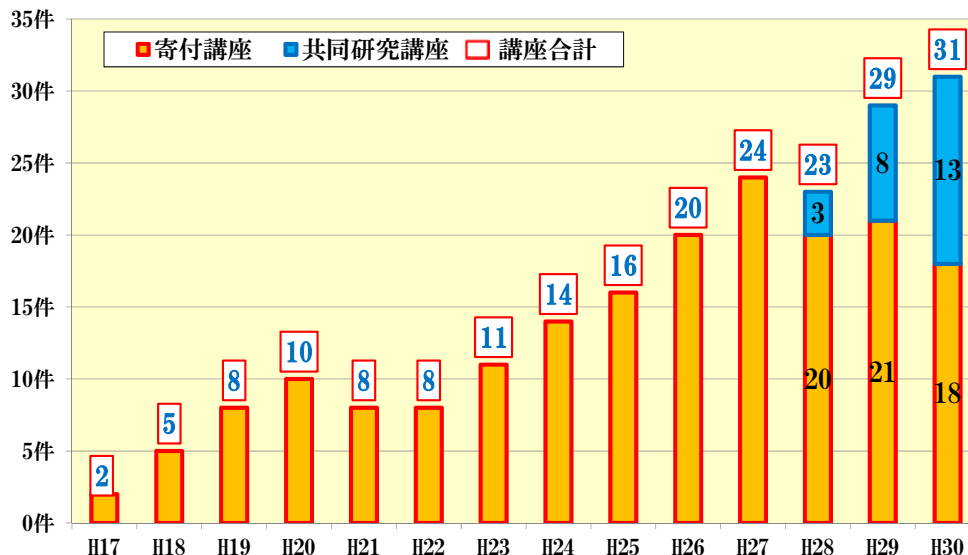
医師国家試験合格率推移

今年度の第113回医師国家試験の合格率は98.4%で全国国公立大学80校中2位、直近10年間平均の合格率は全国2位でした。



共同研究講座・寄付講座推移

平成17年度に開設した寄付講座は、平成30年度には共同研究講座13件、寄付講座18件の計31講座が設置されており、過去最も多い件数となっています。



【大学院スポーツ健康科学研究科・スポーツ健康科学部】

教員採用試験・就職率

教員採用試験は、現役生・既卒生合わせ 123 名（補欠合格・私学含む）が合格しました。うち現役生の合格者数は 42 名でした。企業就職志望者 177 名の就職内定率は 100%となり、平成 27 年度から 4 年連続で就職内定率 100%を達成しました。

スポーツ庁委託事業「大学スポーツ振興の推進事業」に採択

本事業は「大学スポーツを通じた地域貢献、地域活性化」、「スポーツ教育の推進」、「スポーツ科学の研究とその成果の社会還元」を三つの柱として取り組み、障害者スポーツ（パラスポーツ）をテーマとして、産・学・官・スポーツ団体の協働によるモデル事業を実施し、その成果を情報発信していくことで持続可能な大学スポーツ振興に資する共有価値創造の基盤を形成することを目的としています。

北京体育大学・漢語国際教育課程から 2 名の実習生を受け入れ

2018 年 9 月 19 日～12 月 14 日に北京体育大学・漢語国際教育課程から 2 名の実習生が本学部で実習をしました。実習生は、学生や教職員並びに医学部附属病院の関係者を対象に『中国語』及び『中国語による太極拳・武術』の講義実習を行いました。

「入学前教育プログラム」の実施

2019 年 1 月 26 日～27 日の 2 日間、2019 年度 A0 入試（トップアスリート選抜）及び推薦入試（スポーツ推薦）で合格した入学予定者を対象とした「入学前教育プログラム」をさくらキャンパスと成田市内のホテルで実施しました。

参加した高校生は 2 日間のプログラムを通じて大学教育システムの理解、アスリートに求められる高い倫理観とモラルを学ぶ「スポーツ倫理教育」の理解を深め、大学入学後の目標設定を行うことが出来ました。本プログラムは平成 30 年度中に設立予定の一般社団法人「大学スポーツ協会（UNIVAS）」で公開中の事業計画を参考に、アスリート学生の学業充実を入学前から支援することを目的に実施されました。

【大学院医療看護学研究科・医療看護学部・保健看護学部】

看護師・保健師・助産師国家試験合格率

	看護師	保健師	助産師
医療看護学部	98.0%	92.5%	100%
保健看護学部	97.6%	77.2%	—
全国平均（参考）	89.3%	81.8%	99.6%

専門看護師認定実績

医療看護学研究科（博士前期課程）修了生 9 名が専門看護師（CNS）認定試験に合格しました（慢性疾患看護分野 2 名、がん看護分野 4 名、感染症看護分野 2 名、小児看護分野 1 名）。これまでの CNS 合格者数は、慢性疾患看護分野 19 名、がん看護分野 11 名、精神看護分野 3 名、老人看護分野 2 名、小児看護分野 3 名、感染症看護分野 4 名の合計 42 名です。

また、平成 29 年度より、従来 6 分野 26 単位から 8 分野 38 単位の専門看護師教育課程として改編しましたが、平成 30 年度、改編後初となる平成 29 年度入学者 15 名全員が修業年限内で修了しました。

【国際教養学部】**国際教養学部入学定員増**

国際教養学部は平成 27 年 4 月に開設し、平成 31 年 3 月に完成年度を迎えました。本学部での学修を活かし、国際分野での活躍を通して社会貢献を目指す志願者の十分な受け入れを図るため、平成 31 年度より入学定員を 120 名から 240 名に増員する認可申請を行い、平成 30 年 7 月 2 日付で文部科学大臣より認可を受けました。

英語集中学習プログラムの実施

英語力向上を目的として、8 月 26 日から 9 月 22 日までの約一か月間、69 名の学生がフィリピン・セブ島での英語集中学習プログラムに参加しました。これまでの英語圏の短期語学留学に例を見ない、魅力的なカリキュラムと指導方法が取り入れられており、参加した学生の満足度が高いプログラムとなりました。

就職率・大学院進学

平成 30 年度に卒業した第 1 期生のうち企業就職志望者 82 名の就職内定率は 97.6% となり、全国平均を上回る順調な結果となりました。大学院等への進学者は、海外や本学を含め 15 名となりました。

17. 臨床活動の主な概要

【順天堂医院】

国際診療部開設

平成30年7月、1号館1階医療サービス支援センター内に国際診療部を開設しました。急増する外国人患者への基本対応を行い、国際交流センター(JUIC)と連携して、海外からの医院見学使節団などにも対応していきます。外国人患者の受け入れ促進を目指し、広報や医療連携活動を行い、国際化に対応していきます。

JCI 更新審査

平成30年12月17日から21日に更新審査を受け、概ね良好な評価を受け、JCI(Joint Commission International)の更新認証を取得しました。今後も国際化を意識した安全性の高い、より良い医療を提供していきます。

脊椎脊髄センター開設

平成31年2月、1号館4階に脊椎脊髄センターを開設しました。高齢者の増加に伴い、脊椎変性疾患や脊柱変形、椎体骨折が増加しています。脊椎外科領域で整形外科と脳神経外科が融合出来ている大学は例を見ず、この2診療科が協力することで全ての脊椎脊髄疾患に対応可能となります。高齢者の自立、健康寿命延伸への期待が高まる昨今、手術的な介入も可能となっています。最先端技術を安全に提供することで信頼されるセンターを目指します。

難病相談外来開設

平成31年3月、1号館2階に難病相談外来を開設しました。同フロアには、難病医療支援コーナーを隣接しており、気軽に難病医療に対する情報を閲覧出来るよう整備しています。順天堂難病医療ネットワークを構築し、難病相談外来が中心となって、難病医療への医療連携を強化し、難病連携医療機関と患者情報を共有して、難病医療の質の向上を図り、患者に安心感を与え、信頼される病院を目指します。

1,032床への増床

平成31年3月、国家戦略特区高度医療提供事業の一環として、これまでの1,026床から1,032床への増床許可を得て一部が稼働しました。今後も順次増床を行い、最終的に1,051床の増床を予定しています。

病院機能評価 3rdG:Ver2.0 の受審

平成31年3月18日から20日に日本病院機能評価機構による審査を受審しました。

【静岡病院】

静岡県アレルギー疾患医療拠点病院の指定

静岡県より平成30年10月1日に指定を受けました。当院を含め県内では7病院が指定され、重症・難治性患者に対する診断や治療を行うほか、地域住民に対する情報提供、医療従事者の知識・技術の向上、調査・研究などへの取り組みが求められています。

ダビンチ装置導入

平成 30 年 11 月に本院より移設し、3 月より泌尿器科の領域にて本格稼働開始しました。平成 30 年度より診療報酬算定領域の拡大により、今後は外科、呼吸器外科、産婦人科、心臓血管外科等でも稼働予定です。

病院機能評価 3rdG:Ver2.0 の受審

平成 30 年 12 月 6 日～7 日に日本病院機能評価機構による訪問審査を受審し、認定を更新致しました。今後も病院全体で質的向上を目指して、継続的に改善活動に取り組んで参ります。

増改築計画の着工

2019 年 1 月に新棟建設の地鎮祭を執り行い、既存改修を含めた「静岡病院増改築計画」が始動しました。地域患者への良質な高度医療提供を目指し、2024 年 7 月完成予定です。

ネットワーク更新

前回整備から 16 年経過したネットワークを更新し、迅速な保守・高速通信化・柔軟な接続・災害時に対応するネットワーク基盤整備を行いました。

【浦安病院】**脳卒中ケアユニット（SCU 6 床）設置**

脳梗塞、脳出血又はくも膜下出血の患者に対して、多職種で構成する脳卒中専門チームが、計画的な管理を行い、より一層良質な医療を提供することを目的として、脳卒中ユニット（SCU）を 6 床設置し、4 月より運用を開始しました。

ドクターカー導入

千葉県地域災害拠点病院の機能として、ドクターカーを導入しました。災害時の派遣のみならず、日常的な運用としても、医師あるいは救急救命士の同乗による重症救急患者の周辺施設からの受け入れにも使用し、救命救急センターとして地域医療の充実・地域医療連携の推進に貢献し、災害拠点病院としての使命を果たしています。

手外科センター新設

6 月より、手外科センター（センター長：整形外科 原章准教授）を新設しました。当院は、整形外科、形成外科・再建外科併せて 4 名の手外科専門医を有している千葉県でも有数の医療機関です。また膠原病・リウマチ内科、小児科が協働して治療に当たることで、より高度で質の高い医療を提供しています。

CT 装置代替

救命救急センター外来にある第 3CT 室の CT 装置を 80 列 CT 装置に代替しました。また第 2CT 室に、最新型の 320 列 CT 装置を代替導入しました。これらの装置は、従来の CT 装置よりも被ばく量も造影剤も低減でき、検査時間が大幅に短縮できるので、患者の負担が減りました。また撮影の難しい臓器でもより精密な検査画像を撮影することが可能となりました。

3 号館日本デザイン賞入選

公益社団法人日本サインデザイン協会主催の第 52 回日本サインデザイン賞において、372 点の応募作品の中から、当院の 3 号館を被写体とした作品「病院の進化の軸となるサイン（清水建設株式会社）」が、入選に輝きました。

【順天堂越谷病院】

整形外科の新設

平成 30 年 4 月 1 日より整形外科を新設し、外来診療が充実したことにより地域医療への貢献度が高まりました。

医師の派遣

平成 27 年度より開始された越谷市精神保健専門相談事業に引き続き協力し、講師派遣（精神科医派遣）を行いました。また平成 30 年度より開始された越谷市自殺対策連絡協議会の運営に協力し、協議会委員として精神科医を派遣しています。

【順天堂東京江東高齢者医療センター】

内視鏡システム更新

3D 内視鏡手術システム導入により立体観察下での手術が可能となり手術時間の短縮、患者負担及び術者のストレス低減に繋がりました。

電子カルテ導入

平成 30 年度電子カルテ導入により附属病院間、連携医療機関との電子カルテ相互参照を推進しました。

広報活動の強化

病院ホームページの全面リニューアルを図るとともに外部施設へパンフレット等を設置、直接訪問し病院の広報活動を行いました。

島しょ看護職員定着促進事業 短期代替看護職員派遣

東京都看護協会の「島しょ看護職員定着促進事業 短期代替看護職員派遣」に参画し、11 月 12 日～15 日の間、新島村国民健康保険式根島診療所において看護業務に就きました。

【練馬病院】

新外来棟の建築

平成 30 年 5 月に、新外来棟の増築工事が本格着工し、新プロジェクト体制「2020 練馬病院再編プロジェクト」を発足しました。清水建設との定例打合せ及び院内の再編プロジェクト会議には、院長をはじめ多くの職員が参加しており、工事は予定通り進捗しています。令和元年 12 月末に竣工、令和 2 年 1 月に稼働開始の予定です。

医療法第 25 条第 1 項の規定に基づく立入検査の実施

平成 30 年 8 月 29 日（水）、東京都福祉保健局による医療法第 25 条第 1 項の規定に基づく立入検査が実施されました。書類審査と現場確認が行われ、検査終了後に行われた検査員による講評では概ね良好に運営できているとの評価を頂きました。個々に指摘のあった事項については改善し、今後もより良い病院運営に邁進していきます。

SPECT-CT 装置更新

開院以来 14 年以上経過した大型診療機器が更新の時期を迎えており、平成 30 年度、SPECT-CT 装置を導入しました。本装置の導入により、画質が向上し、診断能力の向上が期待できます。

医療連携の会開催

平成30年9月22日(土)、ホテルメトロポリタン池袋において医療連携の会を開催しました。今年も「逆紹介」をテーマに、日頃特にお世話になっている先生方をお招きしました。病院からは職員72名、連携先医療機関からは115名、計187名の方々に参加頂きました。各診療科長より診療科のセールスポイントなどを説明し、今後の更なる病診連携を推進する良い機会となりました。今後も「顔の見える連携の強化」を構築していきます。

病院機能評価の更新受審

平成30年12月4日(火)～5日(水)、機能評価を受審しました。日本医療評価機構より6名のサーベイヤーが来院し、各領域別の面接、各病棟ケアプロセス調査、部署訪問等、2日間に分けて審査されました。医療連携広報、地域医療システム、医療安全、認定・専門看護師をはじめとした各種専門職種的能力開発、増強、地域への貢献等々が高く評価された一方、感染防止研修の参加率、廃棄物管理等についてご意見をいただきました。

18. 国際交流活動

【大学交流協定について】

新たに、108 陸軍中央病院、ベトナム軍医大学、ポズナン医科大学、ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン、脳脊椎研究所と大学交流協定を結び、国際交流協定校は 25 カ国／地域、62 校となりました。

大学交流協定校一覧

アジア	大洋州	欧州
中国 <ul style="list-style-type: none"> 北京体育大学 中日友好医院 中国医科大学 大連理工大学 復旦大学 ハルビン医科大学 華中科技大学 蘭州大学 寧夏医科大学 北京大学 北京大学人民医院 四川大 天津医科大学 香港大学 	シンガポール <ul style="list-style-type: none"> シンガポール国立大学 	ベルギー <ul style="list-style-type: none"> ブリュッセル自由大学
台湾 <ul style="list-style-type: none"> 高雄医学大学 国立台湾大学 台北医学大学 	オーストラリア <ul style="list-style-type: none"> 西シドニー大学 	フィンランド <ul style="list-style-type: none"> ユヴァスキュラ応用科学大学
タイ <ul style="list-style-type: none"> チェンマイ大学 チュロンコン大学 カセサート大学 メーファーン大学 マヒドン大学 スラナリー工科大学 タマサート大学 	ニュージーランド <ul style="list-style-type: none"> オタゴ大学 	フランス <ul style="list-style-type: none"> 脳脊髄研究所 ストラスブール大学
インドネシア <ul style="list-style-type: none"> アイルランガ大学 ガジャ・マダ大学 パジャジャラン大学 インドネシア大学 	北米	ドイツ <ul style="list-style-type: none"> シャルテ医科大学 ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン
韓国 <ul style="list-style-type: none"> 漢陽大学 仁済大学 韓国体育大学 蔚山科学技術大学 	カナダ <ul style="list-style-type: none"> プリティッシュコロンビア大学 	ハンガリー <ul style="list-style-type: none"> ゼメルバイス大学
マレーシア <ul style="list-style-type: none"> マラヤ大学 	アメリカ <ul style="list-style-type: none"> プリガム・アンド・ウィメンズ病院 スタンフォード大学 ハワイ大学 ミネソタ大学 ニューメキシコ大学 MDアンダーソンがんセンター 	ポーランド <ul style="list-style-type: none"> ポズナン医科大学
ベトナム <ul style="list-style-type: none"> 108陸軍中央病院 ベトナム軍医大学 	中南米	ロシア連邦 <ul style="list-style-type: none"> カザン連邦大学
中東	ブラジル <ul style="list-style-type: none"> ペルナンブコ連邦大学 	スペイン <ul style="list-style-type: none"> カルロス三世大学 サラマンカ大学
バーレーン <ul style="list-style-type: none"> アラビアンガルフ大学 	イラン <ul style="list-style-type: none"> テヘラン医科大学 	イギリス <ul style="list-style-type: none"> デモントフォート大学 ロンドン大学聖パウル病院
トルコ <ul style="list-style-type: none"> アジュバーテム大学 		

【学術交流について】

○ 国際学術セミナー

平成 30 年 4 月 9 日、スタンフォード大学の David N. Cornfield 小児科教授を招聘し、「スタンフォード大学病院における学生実習と研修医育成について」の特別講演が開催されました。講演においては、同大学における医学教育の最新情報に加え、実際に現場で使用された症例を用いて指導のポイントを紹介頂き、日本と米国の違いや類似点等、参加者には多くの気付きがもたらされました。



スタンフォード大学 David N. Cornfield 教授と

○ 第 6 回順天堂大学・北京大学国際学術シンポジウム

平成 30 年 6 月 8 日、第 6 回順天堂大学・北京大学国際学術シンポジウムが北京大学にて開催されました。本学からは、小川秀興理事長、新井一学長、代田浩之医学部長、天野篤順天堂医院長、循環器内科学講座 岩田洋准教授、心臓血管外科学講座 桑木賢次准教授・遠藤大介助教が出席し、心血管疾患というテーマについて、それぞれ発表されました。次回は順天堂大学にて開催する予定です。



北京大学 柯楊前副学長、詹啓敏現副学長と

○ 第3回順天堂大学-仁済大学国際共同シンポジウム

平成30年11月3日、第3回順天堂大学-仁済大学国際共同シンポジウムが韓国・仁済大学にて開催されました。本学からは、新井一学長、生化学第一講座 横溝岳彦教授、脳神経外科学講座 近藤聡英准教授・秋山理助教が出席し、神経腫瘍学というテーマについて、それぞれ発表しました。次回は順天堂大学にて開催する予定です。



仁済大学 Jong Tae Lee 医学部長と

【留学生の研修・交流活動について】

留学生などの受入は、44カ国／地域、532名でした。留学生同士の交流を図るとともに、日本人学生や教職員との交流も積極的に推進しています。

国／地域名	人数	国／地域名	人数	国／地域名	人数
中国	137名	ミャンマー	5名	カザフスタン	1名
台湾	67	パキスタン	4	カナダ	1
イギリス	44	フランス	4	カンボジア	1
シンガポール	43	イタリア	3	クウェート	1
韓国	35	スペイン	3	チリ	1
インドネシア	32	アイルランド	2	ネパール	1
タイ	25	エジプト	2	フィンランド	1
ドイツ	22	オーストリア	2	ブルガリア	1
オーストラリア	18	サウジアラビア	2	ベルギー	1
マレーシア	16	トルコ	2	ポルトガル	1
フィリピン	14	バングラデシュ	2	ホンジュラス	1
ベトナム	9	ポーランド	2	モロッコ	1
アメリカ	8	メキシコ	2	モンゴル	1
インド	6	イラク	1	ルーマニア	1
ニュージーランド	5	ウズベキスタン	1	合計：44カ国／地域	532名

※学部生、大学院生（修士・博士）、外国人研究生、短期研修生

19. 文部科学省等採択事業の概要**科学研究費助成事業**

2018（平成30）年度文部科学省「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）」（同省11月公表）の新規採択率は26.4%、採択件数は501件（継続含む）で私立大学569校中第5位、配分額は第4位となりました。

私立大学研究ブランディング事業

2016（平成28）年度及び2017（平成29）年度に採択されました文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」がそれぞれ3年目と2年目を迎えました。各種シンポジウム・セミナーの開催に加え、顕微鏡学会等との共催や市民参加型の体験講座を設けるなど、特色のある取組みを行いました。また順天堂ブランドの情報発信として、対談形式による一面広告（毎日新聞）の掲載や、研究成果の国内外へのプレスリリースを積極的に行い、それらをHP上でも随時紹介しました。

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）

2015（平成27）年度に採択されました文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」が4年目を迎えました。東京医科歯科大学、株式会社ニッピと連携して行う本事業では、女性研究者の活躍推進や研究環境のダイバーシティ実現に取り組んでおり、合同シンポジウムや各種セミナー開催しました。事業計画6年のうち、3年間の補助金交付期間を終えましたが、連携機関との共同実施に関する協定書に基づき2020（令和2）年度まで女性研究者活躍促進事業を実施します。

センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム事業

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「センター・オブ・イノベーション（COI）プログラム事業『運動のカルチャー化により活力ある未来をつくるアクティブ・フォー・オール拠点』」が立命館大学との共同拠点として4年目を迎え、ロコモ発症・進展予防のためのプログラム開発・技術開発に加え、ロコモ予防運動プログラム及び女性医師等を活用したヘルスケアサポートに向けた開発・実証を行い、成果を各種セミナーや展示会で発表しました。今後も参画企業と連携し製品化などの社会実装に向け更なる研究開発を進めます。

基礎研究医養成活性化プログラム

2017（平成29）年度に採択されました文部科学省「基礎研究医養成活性化プログラム」が2年目を迎えました。東京大学、福島県立医科大学と連携し、「福島・関東 病理・法医連携プログラム『つなぐ』」として3大学の病理学、法医学分野の連携により、人材育成を目指す本プログラムに2018（平成30）年度から本学の大学院生2名が参加しました。

2019（令和元）年度より大学院生の人的交流として連携大学での研修が開始されることとなり、更なる連携強化を図るとともに、キャリアパスの構築までを見据えた体系的な教育内容の強化・充実化を図っていきます。

20. 教育研究施設・設備の充実

【本郷・お茶の水キャンパス】

新研究棟建設工事

A棟（新研究棟）は、I期工事が2018(平成30)年12月竣工しました。また新規取得した建物を医局棟に改修し、2019(平成31)年1月に整備完了して、9号館にある実験機能をA棟（新研究等）へ、医局機能を医局棟への機能移転を行い、2019(平成31)年2月に移転が完了しました。引き続き9号館の解体に着手し、明治期に建設された順天堂医院の歴史的ファサードを再現するII期工事（2020(平成32)年7月竣工予定）を予定しています。

生理系実習室・化学生物系実習室

A棟（新研究棟）に新設された生理系実習室、化学生物系実習室の利用が2019年1月より開始されました。両実習室には最新のAV機器装置、複数の液晶モニター等が設置され、学習効率の高い実習が可能となりました。

保健医療学部開設に関わる増改築工事

御茶の水センタービルの第I期工事（講義室）が、2019（平成31）年3月に整備完了しました。引き続き第II期工事（実習室）及び放射線実習棟の建設工事を進めています。

第3教育棟建設工事

国際教養学部定員増対応のため、第3教育棟の建設を進めています。

【さくらキャンパス】

クロスカントリーコース整備工事

トレーニング施設の一環として、クロスカントリーコースを整備しました。コースの約80%が人工芝、残りの部分も弾性アスファルト舗装が施されていることで、ランナーの足への負担が軽減され、オールシーズントレーニングを行うことができる仕様となっています。

旧体操競技場改修工事

OGAWA GYMNASTICS ARENAの竣工に伴い閉鎖した旧体操競技場を、通常使用可能な体育館に改修しました。実技系授業や専用施設をもたないクラブの活動などで活用します。

学内ネットワークシステムの更新工事

ネットワークを制御するコアスイッチ（学内ネットワークの基幹装置）、サーバー機を更新しました。また同時にアクセスポイントの更新・増強を行い、キャンパス内におけるネットワークの利便性の向上を図りました。

【浦安キャンパス】

英語学習支援システムの導入と学生用ファイルサーバの更新

平成30年9月に英語学習支援システムを導入しました。このシステムはパソコン・スマートフォン・タブレットなどのさまざまなデバイスで使え、インターネットの環境があれば、どこからでも学習が可能なeラーニングです。TOEFLテスト対策として授業や自学自習で活用しています。また平成31年3月に学生用ファイルサーバを更新しました。これにより学生1人当たりの使用可能な容量が1Gbyteから3Gbyteに増えました。

ネットワーク環境整備

平成 30 年 10 月に認証・DHCP サーバーを、また学外から浦安キャンパス学内 LAN へ安全にアクセスするための SSL-VPN ネットワーク装置を平成 31 年 1 月に更新しました。

【三島キャンパス】

教室・ラウンジの空調増設工事

11・21・22・23 番教室の空調機を増設し換気能力を增強しました。教室内の CO₂（二酸化炭素）濃度の低減と新鮮な空気を室内に取り入れることで、より快適な学習環境を提供できます。学生が集う 4 階ラウンジにはエアコンを設置し、心地よく勉強や談話できるスペースを整備しました。

駐輪スペースに屋根設置

学生用駐輪スペースに屋根を設置しました。三島キャンパスでは自転車での通学を許可しています。これにより雨天時はレインコートを自転車と共に置いておくことができ、また夏の強い日差しでサドルが熱くなることもなく、天候に左右されない駐輪環境を整えました。

災害対策用品の充実

災害時の対策として、マンホールトイレ（屋根付テント式）5 基を用意しました。水道が止まり即座に困るのはトイレが使用できなくなることです。学内に数か所あるマンホールの上に設置することでトイレとして使用できます。非常食も新たに 1,750 食購入し、全部で約 4,000 食を保管しています。

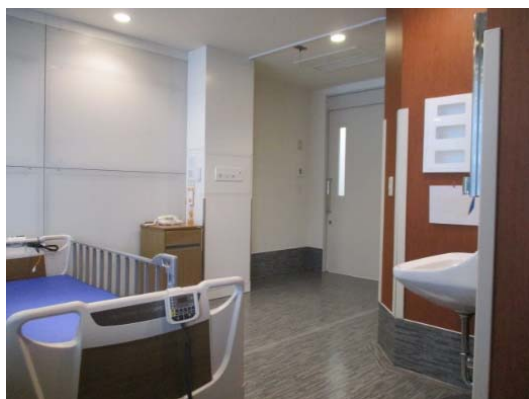
21. 大学キャンパス・ホスピタル再編事業計画について

順天堂創立 175 周年記念事業の一環として取り組んでいる大学キャンパス・ホスピタル再編事業計画の概要と進捗状況は以下のとおりです。

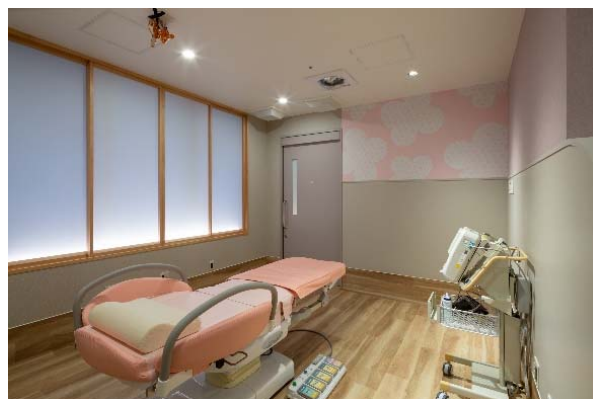
(1) 本郷・お茶の水キャンパス

① 1号館外来・病棟改修工事

病棟改修工事は、ICU、無菌室、周産期センターが完成して、引き続き小児医療センターの改修工事に着手しています。



無菌病室



LDR



NICU



GCU

② 新研究棟建設

平成 29 年 4 月に着工し、第 I 期は平成 30 年 12 月に竣工しました。引き続き、9号館の解体工事に着手して、低層棟のⅡ期工事に進んでいます。



外観（現状：航空写真）



外観（完成パース）



エントランスホール



講堂



共同実験室



13階カンファレンスルーム

③ 保健医療学部開設に関わる増改築

御茶の水センタービルの第Ⅰ期工事（講義室）が、2019（平成31）年3月に整備完了しました。引き続き御茶の水センタービルの第Ⅱ期工事及び放射線実習棟の建設を進めています。



御茶の水センタービル
（講義室）



御茶の水センタービル
（コモンスペース）



放射線実習棟外観
（完成パース）

④ 第3教育棟建設

国際教養学部定員増に対応するため、第3教育棟の建設工事を進めています。



建設状況（山留工事）



建設状況（地業工事）

⑤ 土地・建物不動産取得

キャンパスに近接する複数のビルをサテライトとして購入し活用を図ります。

(2) 静岡病院

救急診療部門等を収容する整備計画を進め、病院機能の拡充を図ります。



外観（イメージ）

(3) 練馬病院

病院の増床、病院機能の拡充等のための病院整備計画を進めており、令和元年12月の外来棟竣工に向け、工事が進められています。



外観（イメージ）



外来待合（イメージ）

22. スポーツ分野での活躍

世界選手権大会

2018年10月に開催された世界体操競技選手権大会に萱和磨君（スポ科4年）と谷川航君（スポ科4年）が出場し、男子団体総合で銅メダルを獲得しました。2018年9月に開催された女子世界スカッシュ選手権大会に杉本梨沙君（博士前期課程2年）が、2018年8月に開催されたクレール射撃女子トランプの世界選手権に中山由起枝君（博士前期課程2年）が、世界の舞台で活躍しました。



萱和磨(スポ科4年)

アジア競技大会・アジアパラ競技大会

4年に1度開催されるアジア競技大会が2018年8月、アジアパラ競技大会が10月にインドネシアのジャカルタで開催され、本学より7名の学生、2名の職員が参加しました。体操競技の男子団体総合で銀メダル、男子サッカーで銀メダル、女子スカッシュ団体戦で銅メダル、陸上競技の男子3000m障害で銅メダルを獲得するなど、本学の選手が大活躍しました。出場した9名の選手は次の通りです。



旗手怜央(スポ科3年)

塩尻和也君（スポ科4年）陸上競技、千葉健太君（スポ科4年）体操競技、谷川翔君（スポ科2年）体操競技、旗手怜央君（スポ科3年）サッカー、机龍之介君（マネ科3年）スカッシュ、杉本梨沙君（大学院修士2年）スカッシュ、中山由起枝君（大学院修士2年）クレール射撃、宇城元さん（さくら会計課）パラパワーリフティング、山崎晃裕さん（さくら学生課）パラやり投げ

全国大会優勝

2018年11月に開催された全日本体操団体選手権大会で、体操競技部男子が社会人の強豪チームを抑え優勝し、大学生チームとして初めて3連覇を果たしました。



体操競技部

社会人を含めた全国大会における個人種目にて、陸上競技で塩尻和也君（スポ科4年）、体操競技で谷川翔君（スポ科2年）、スカッシュで机龍之介君（マネ科3年）、スポーツクライミングで池田雄大君（スポ科3年）の4選手が優勝しました。

大学生の全国大会であるインカレでフットサル部、スカッシュ部男子・女子が優勝しました。

23. 公開講座

【法人・大学】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 5. 19	第 345 回順天堂医学会学術集会「医学研究の UP-TO-DATE」	60	18
9. 13	第 346 回順天堂医学会学術集会「東京オリンピック・パラリンピックへの貢献」	70	12
22	第 42 回順天堂大学医学部主催・都民公開講座「最新のがん治療」	250	—
10. 15	国立がん研究センターとの連携大学院合同シンポジウム	130	—
31. 1. 19	第 43 回順天堂大学医学部主催・都民公開講座「最新の関節リウマチ診療とその注意点」	230	—
2. 2	順天堂大学「腸内フローラ研究講座」公開シンポジウム 『腸内フローラと健康—腸脳相関を話題に—』	120	90
9	女性アスリート・アクティブサポートセミナー2019 ～睡眠と生理用品であなたのパフォーマンスが変わる！？～	129	112
3. 27	第 347 回順天堂医学会学術集会「教授定年退職記念講演会」	400	53

【順天堂医院】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 5. 27	難病医療講演会（東京都難病相談・支援センター） 「関節リウマチの大事なポイント」	19	—
6. 23	第 21 回市民公開講座（がん治療センター） 「肺がん検診～肺がん対策に今できること～」 「前立腺がんの診療～診断から治療まで～」	164	152
7. 1	難病医療講演会（東京都難病相談・支援センター） 「膠原病を正しく理解する」	60	—
9. 1	第 13 回公開講座（順天堂リウマチ・膠原病研究会） 「膠原病を正しく理解するために」	153	153
23	難病医療講演会（東京都難病・相談支援センター） 「もやもや病、分かっていること（病気について）」 「もやもや病、できること（手術について）」	39	—
11. 11	難病医療講演会（東京都難病相談・支援センター） 「多発性硬化症」	61	—
12. 1	第 22 回市民公開講座（がん治療センター） 「大腸がんの診断と治療 2018」 「がん治療中の栄養療法」	163	150
31. 2. 1	市民公開シンポジウム（アスベスト・中皮腫外来推進委員会） 「アスベスト・中皮腫外来の歩み」	51	37

【静岡病院】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 4. 19	第 66 回市民公開講座 「放射線治療 ～過去・現在・未来～」	68	44
5. 17	第 67 回市民公開講座 「こどもの食物アレルギーのはなし ～いつから？どうやって？何に気をつければいいの？～」	138	98
6. 18	第 68 回市民公開講座 「たかが肺炎、されど肺炎 ～高齢者の肺炎予防も含めて～」	94	70
7. 23	第 69 回市民公開講座 「低侵襲心臓手術 ～とくに右小開胸大動脈弁置換術について～」	46	29
8. 30	第 70 回市民公開講座 「あなたのおっぱいの話 ～乳がん検診から最新の話まで～」	85	55
9. 29	第 71 回市民公開講座 ※三島キャンパス合同開催 「こころのケアできていますか？」 ①うつ病ってどんな病気？ ②企業のメンタルヘルス対策	115	—
10. 9	第 72 回市民公開講座 「シミの診断と治療 正しいスキンケア ～男女ともに健康な皮膚を目指して～」	81	47
11. 29	第 73 回市民公開講座 「糖尿病と合併症 ～いつまでも自分の足で元気に歩きましょう～」	89	67
12. 11	第 74 回市民公開講座 「薬剤による腎障害 ～そのお薬大丈夫ですか？～」	59	43
31. 1. 23	第 75 回市民公開講座 「「肺癌外科治療」最前線 ～肺癌と診断された際の心構えから da Vinci Surgical System (ロボット手術) まで～」	68	42
2. 7	大学院医学研究科静岡災害医学研究センター市民公開講座 「足元大丈夫ですか？ ～開渠側溝に潜む危険～」	45	16
3. 2	第 76 回市民公開講座 ※三島キャンパス合同開催 「見逃せない股関節の病気」 ①見逃されやすい股関節の病気と治療法 ②股関節の手術前と手術後の日常生活支援	198	—

【浦安病院】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 5. 26	第 82 回市民公開講座 「冠動脈バイパス術の話～狭心症の手術を詳しく解説します～」	38	38
28	あおかべサロン 「ピア・サポーターズサロンちば」	6	6

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
6.23	第83回市民公開講座 「認知症なんてこわくない」	87	87
7.21	第84回市民公開講座 「子宮体がんに対する低侵襲手術の取り組み」	17	17
〃	あおかベサロン 「患者さんとの接し方」	5	5
9.10	あおかベサロン 「ピア・サポーターズサロンちば」	9	9
29	第85回市民公開講座 「腰痛を知らう～あなたの腰痛はこれですよ～」	68	68
11.24	第86回市民公開講座 「手術でよくなる認知症」	21	21
29	あおかベサロン 「医療用ウィッグやメイクなどについて」	12	12
31. 1.21	あおかベサロン 「ピア・サポーターズサロンちば」	6	6
26	第87回市民公開講座 「潰瘍性大腸炎とクローン病の基本と最新治療」	56	56
2.23	第88回市民公開講座 「天疱瘡、類天疱瘡と重症乾癬～その診断法と当院における最新治療～」「皮膚科医だから知っているスキンケア」	25	25
3.16	あおかベサロン 「療養中の食事のヒント」	6	6
22	女性アスリートコンディショニングセミナー 「パフォーマンスがアップするコンディショニングのヒント」	18	6

【順天堂越谷病院】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 4.21	第66回 一般財団法人順天堂精神医学研究所・順天堂越谷病院共催 公開講座（講演会）「がんとともに生きるいき方」	120	—
7.21	第67回 一般財団法人順天堂精神医学研究所・順天堂越谷病院共催 公開講座（講演会）「大人の発達障害について」	120	—
28	第4回 ガーヤ★健康茶論 「関節の痛みについて」「正しく知ろう、認知症」 「認知症に寄り添うケア」	24	24
11.17	第68回 一般財団法人順天堂精神医学研究所・順天堂越谷病院共催 公開講座（講演会）「関節が痛い・これってリウマチ？」	100	—
31. 3.23	第5回 ガーヤ★健康茶論 「高齢者の大敵！誤嚥性肺炎について」 「感染症かな？と思った時の心構え」	47	47

【順天堂東京江東高齢者医療センター】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 4. 7	第1回区民健康講座 「あれ?最近、膝と腰の調子が…これってロコモ!?!」	126	126
5. 26	第2回区民健康講座 「～ここまで進歩しました～最新の胃がんの手術」	82	82
6. 23	第3回区民健康講座 「痛みでお困りのあなたへ～痛みの治療の専門:ペインクリニック～」	121	121
7. 7	第4回区民健康講座 「健康長寿を实践する～体のライフライン 心臓と血管を守る～」	167	167
9. 14	第9回医療連携フォーラム	118	76
15	第5回区民健康講座 「認知症あれこれ～気になるサイン、物忘れだけではありません～」	111	111
11. 17	第6回区民健康講座 「女性の身近な悩み 尿失禁・骨盤臓器脱～予防と治療方法～」	101	101
24	第7回区民健康講座 「高齢者における糖尿病治療薬の選択」	30	30
12. 22	第8回区民健康講座 「関節リウマチと心臓病～意外な接点～」	55	55
31. 3. 11	第10回医療連携フォーラム	154	96

【練馬病院】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 4. 28	区民健康医学講座 「慢性の痛み～線維筋痛症～」	58	—
6. 30	区民健康医学講座 「全身麻酔について～麻酔を受けられる方へ～」	72	—
10. 20	区民健康医学講座 ※練馬区との共催 「タバコと呼吸器疾患」	26	—
11. 11	練馬区糖尿病区民公開講座 ※練馬区との共催 「大規模災害発生時の対応とその後の問題について」 「災害時の糖尿病医療～東日本大震災からの教訓～」	82	—
24	区民健康医学講座 ※練馬区との共催 「実践・運動で糖尿病や筋肉量の低下を予防しよう」	60	—
12. 1	区民健康医学講座 ※練馬区との共催 「関節痛への痛み止めやステロイド剤の使い方」	63	—
31. 1. 27	区民健康医学講座 「子どもや高齢者を守るために知っておこう!身の回りにあるキケンなもの」	20	—

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
2.23	区民健康医学講座 「带状疱疹について」	101	—

【さくらキャンパス】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 6. 16	ロコモ対策公開講座 講義①「筋力アップで延ばす！健康寿命 (実技「自体重での筋トレ」含む)」	107	107
7. 21	ロコモ対策公開講座 講義②「効果的な筋力トレーニングの方法 (実技「自体重での筋トレ」含む)」	120	120
8. 11	ロコモ対策公開講座 講義③「有酸素トレーニングの効果と方法 (実技「自体重での筋トレ」含む)」	210	210
10. 21	印西市・酒々井町 親子スポーツ教室「サッカー教室」	50	50
25	女性スポーツ研究センター 国際シンポジウム 2018	50	50
28	印西市・酒々井町 親子スポーツ教室「パラスポーツ体験会」	43	43
11. 3	オープンキャンパス公開講座 「ロコモ対策公開講座 講義④「ロコモ予防のための運動と栄養 (実技「自体重での筋トレ」含む)」	— 126	— 126
	「バレーボールクリニック」	39	39
	「ちゃれんじどフィットネスクラブ」	15	15
	「最新ドイツスポーツ事情～ブンデスリーガから市民のスポーツク ラブまで～」	20	20
	「“記憶”の効率を上げる科学的なコツ」	22	22
	「パラリンピックスポーツを知って、感じて、考える！」	10	10
	「“Health & Happiness”セミナー～学生と語りながら、今の自分と 向き合おう～」	15	15
	「サッカーの試合をゲーム理論の立場から考えてみよう：スポーツ数 理科学」	22	22
	「視覚とスポーツの関係～勝つために大切な“目”～」	31	31
	「伝わる英語の話し方～英語の Pronunciation Clinic 母音とリズム 編～」	8	8
	「中国語で“太極拳講座”」	51	51
	「スポーツが「上手くなる」脳のしくみについて考えてみよう！～プ リズムメガネを使った運動学習実験～」	20	20
11	印西市・酒々井町 親子スポーツ教室「体操競技教室」	47	47

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
14	平成30年度順天堂大学公開講座兼(公財)日本体育施設協会認定公認体育施設運営士養成講習会	80	80
18	印西市・酒々井町 親子スポーツ教室「バスケットボール教室」	55	55
24	日本航空宇宙環境医学会 公開講座1 三世代で取り組むロコモ対策(順天堂大学 COI プロジェクト合同企画)	120	120
〃	日本航空宇宙環境医学会 公開講座2 宇宙で行うスポーツ競技～宇宙スポーツ大会開催を目指して～(順天堂大学 SAKURA 未来プロジェクト合同企画)	200	200
12.24	12月24日 日本フットボール学会 スポーツ体験会(順天堂大学 SAKURA 未来プロジェクト協力)	1,300	1,300
31. 1.19	文京区体力向上事業健康教室「学力と体力の関係について」	9	9
2. 2	文京区体力向上事業健康教室「運動とこころの成長」	10	10
3. 2	文京ジュニア・アスリート・アカデミー公開講座「子どもの頃にやっておきたいスポーツトレーニング」	9	9
7	女性アスリートアクティブサポートセミナー2019	129	129
9	文京ジュニア・アスリート・アカデミー公開講座「最高のパフォーマンスを発揮するためのスポーツ心理学」	15	15
26	浦安市公開講座「なわとび教室」	50	50

【浦安キャンパス】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 7.18	第39回市民公開講座「身体症状の変化を察知して心不全を予防しよう」	76	76
8.22	第40回市民公開講座「もしあなたやあなたのご家族に介護が必要になったら」	80	80
9.19	第41回市民公開講座「認知症の予防 ～サクセスフル・エイジングに着目して～」	77	77
10.24	第42回市民公開講座「住み慣れたまちで最後まで生きる ～高齢社会に向けた地域における支え合いのしくみ～」	54	54
11.21	第43回市民公開講座「日常生活を安全に介護するために」	60	60
12. 4	第44回市民公開講座「地域医療セミナー」	約300	約300
31. 2. 6	第45回市民公開講座「医療機関とのつきあい方～安全で質の高い医療を受けるために～」	54	54

【三島キャンパス】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 6. 23	第12回公開講座「地域住民と共に看護職を育てる看護教育—模擬患者に挑戦してみよう—」 1) 保健看護学部における模擬患者の活用と実際 2) 模擬患者になるための心構え	53	—
7. 7	第13回公開講座「健康をつくる看護とスポーツ」 ※静岡病院及びスポーツ健康科学部合同開催 1) フライトナースの現場から看護を考える～命を守るとは～ 2) 最高のパフォーマンス発揮を考えるスポーツ心理学	50	—
9. 2	第14回公開講座「現役パラアスリートが語るパラスポーツの魅力」 平成30年度みしま教養セミナー「順天堂大学コース」 「文学作品から考える私たちの生き方」	56	—
6	1) 第1回 生と死のはざままで私たちのいまを考える	68	—
13	2) 第2回 母親の孤独を考える	60	—
20	3) 第3回 『恍惚の人』にみる家族介護と人生の最期の迎え方	61	—
27	4) 第4回 病む人の声を聴く	62	—
29	第15回公開講座「こころのケアできていますか？」 ※静岡病院合同開催 1) うつ病ってどんな病気？ 2) 企業の健康経営とメンタルヘルス対策	115	—
10. 20	第16回公開講座 国際シンポジウム 「次世代型介護を考える 世界一幸せな国フィンランドからの提言」	108	—
28	第17回公開講座「わたしたちの未来を考える がんとともに生きるいき方」	105	—
11. 10	第18回公開講座「認知症を予防するためには ～長岡に住む人々の健康を守る～」	22	—
18	第19回公開講座「ノルディックウォーキング教室」座学 (12月23日実技)	20	—
31. 3. 2	第20回公開講座「見逃せない股関節の病気」※静岡病院合同開催 1) 見逃されやすい股関節の病気と治療法 2) 股関節の手術前と手術後の日常生活支援	198	—

【国際教養学部】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 6. 2	市民公開講座 順天堂健康塾 「血糖値・血圧・中性脂肪、高くないですか～聴くだけで健康になれる運動のおはなし」「賢い患者の医療コミュニケーション」	51	—
11. 21	「UNHCR 難民映画祭—学校パートナーズ」上映会	67	18
12. 17	第3回「持続可能な高齢社会フォーラム」	77	24
31. 1. 12	市民公開講座 順天堂健康塾 「夢をあきらめないで！努力は必ず報われる！」	24	—

【男女共同参画推進室】

年月日	講座名・テーマ	参加者数(名)	学外者(内数)
30. 10. 19	平成27年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」合同シンポジウム（第4回） 「無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）を考える」 （東京医科歯科大学・株式会社ニッピバイオマトリックス研究所との共同開催）	94	85
12. 22	第8回順天堂大学女性研究者研究活動支援シンポジウム 「働き方改革社会における『働き方イノベーション』～医科学領域における女性の更なるキャリア・プレゼンスの向上及び社会における承認を目指して～」 （東京医科歯科大学・株式会社ニッピバイオマトリックス研究所との共同開催）	75	24

24. 社会貢献・地域交流・ボランティア活動

左欄：開催年月日

右欄：活動名

【本郷・お茶の水キャンパス】

30. 4. 7	順天堂交響楽団定期演奏会（めぐろパーシモンホール）
6. 17	「女子ソフトボールカナダ代表チームによるソフトボール教室」 国際教養学部学生の通訳ボランティア参加
9. 27	「川口市立幸町小学校『こども祭り』」 国際教養学部学生のボランティア参加
11. 16	「文京博覧会 2018」 出展（～17日）
6～7月	「米国大学留学生 Language Partner」 国際教養学部学生のボランティア参加

【順天堂医院】

30. 6. 5	東京都立北特別支援学校遠足 医師・看護師派遣
12	成蹊小学校夏の学校 付添い看護師派遣（6月12日～15日、7月17日～21日）
7. 4	東京都立文京盲学校 付添い医師派遣（7月4日～6日）
28	ジュンフレンズの会サマーキャンプ 看護スタッフ派遣（7月28日～30日）
9. 1	文京区心身障害者・児レクリエーション事業 医師・看護師派遣（9月1日、3日、6日）
10. 3	東京都立北特別支援学校遠足 医師・看護師派遣
6	文京区心身障害者・児通所施設合同運動会 看護師派遣

【静岡病院】

30. 5. 16	中学生職場体験（16～17日2日間）（伊豆市立修善寺中学校2名参加）
23	中学生職場体験（23～25日3日間）（伊豆の国市立長岡中学校2名参加）
6. 6	高校生職場体験（6～9日4日間）（静岡県立田方農業高校1名参加）
23	高校生「職業講座」看護師派遣（静岡県立三島北高校）
7. 30	高校生1日体験ナース（～31日）（30日30名、31日30名）
10. 18	中学生職場体験（裾野市立西中学校2名参加）
25	中学生職場体験（沼津市立第五中学校3名参加）
31. 2. 25	卒業生と在学生との懇談会 看護師派遣（聖隷クリストファー大学）

【浦安病院】

30. 4. 9	浦安市介護認定審査会に看護師1名派遣（年20回）
11	浦安市介護認定審査会にリハビリテーション科技師1名派遣（年20回）
5. 12	県民が集う「看護の日」に看護師1名派遣（千葉県看護協会主催）
6. 13	浦安市学校等における巡回訪問看護事業検討委員会に看護師1名派遣（年2回）

16	第1回うらやす市民大学「医療講座」 「日本の医療と順天堂の歩み」
30	第2回うらやす市民大学「医療講座」 「アトピー性皮膚炎はなぜ痒いか、そしてかゆみ対策を考える」
7. 24	ふれあい看護体験（千葉県看護協会主催、高校生受入）
8. 4	第3回うらやす市民大学「医療講座」 「肺癌治療の現状」
18	第4回うらやす市民大学「医療講座」 「緩和ケア」を知っていますか？
24	ふれあい看護体験（千葉県看護協会主催、高校生受入）
9. 22	第5回うらやす市民大学「医療講座」 「子宮胎児を診る」
10. 20	第6回うらやす市民大学「医療講座」 「関節リウマチの診断と治療」
27	第7回うらやす市民大学「医療講座」 「婦人科がんの基礎と現状、そしてこれからの問題」
11. 7	浦安市夜間路上禁煙運動駅前キャンペーンに参加（新浦安駅前）
17	「まちの保健室」に看護師1名参加（千葉県看護協会主催）
〃	第8回うらやす市民大学「医療講座」 「頭頸部がんの診断と治療」
12. 15	第9回うらやす市民大学「医療講座」 「表在性腫瘍に対する外科的治療最前線～皮膚がんや血管腫・血管奇形を中心に～」
31. 1. 19	第10回うらやす市民大学「医療講座」 「腎機能、尿所見の見方・考え方」
2. 16	第11回うらやす市民大学「医療講座」 「冠動脈バイパスと動脈硬化、動脈硬化性疾患」
3. 16	第12回うらやす市民大学「医療講座」 「手術で治せる認知症」

【順天堂越谷病院】

30. 4. 26	越谷市精神保健福祉専門相談事業（精神科医派遣） （6月28日、8月23日、10月25日、12月27日、2月28日）
5. 22	埼玉県による災害派遣精神医療チーム(埼玉 DPAT)調整会議へ精神科医を派遣
10. 12	越谷市自殺対策連絡協議会（精神科医派遣）（11月30日）
28	埼玉県による災害派遣精神医療チーム(埼玉 DPAT)研修会へ精神科医及び職員を派遣
4～3月	パーキンソン病の体操教室（毎月 第3金曜日）

【順天堂東京江東高齢者医療センター】

30.	4. 19	認知症カフェ(院内開催)(5月31日、6月20日、7月18日、8月15日、10月17日、11月21日、12月19日、1月16日、2月20日、3月20日)
	5. 15	株式会社すこやか 認知症高齢者の事例検討会：講師派遣
	6. 30	看護師認知症対応力向上研修Ⅰ(江東区・墨田区・江戸川区)講師派遣(8月22日、10月6日)
	7. 14	看護師認知症対応力向上研修Ⅱ(東京都)講師派遣(8月9日、9月22日)
	22	ミニ講話 NPO 法人深川長屋認知症カフェ(江東文化センター)
	24	東京工科大学 認知症看護の実際について：講師派遣
	25	広島県立尾道北高等学校 病院見学(4名)
	27	第1回墨田区在宅医療・介護連携推進協議会に委員派遣
	30	第1回江東区認知症施策推進会議に委員派遣
	31	茨城県看護協会 茨城県看護職員認知症対応力向上研修：講師派遣
8.	1	第1回江東区地域包括ケア全体会議に委員派遣
	2	一日看護体験学習2名
	18	病院看護師のための認知症ケア研修(23区)講師派遣(～19)
9.	1	第1回いきいき健康茶論(地域住民対象)
	23	RUN 伴へのスタッフ派遣
	29	墨田区福祉保健部高齢者福祉課 認知症サポーターステップアップ教室：講師派遣
	19	熟年相談室江戸川区医師会 区民向け講演会：講師派遣
	25	城東南部保健相談所・長寿サポートセンター連携会議に出席
	30	むこうじま高齢者支援総合センター むこうじま交流会：講師派遣
	〃	認知症家族教室
	31	南砂長寿サポートセンター家族会講師(南砂長寿サポートセンター)
11.	12	島しょ看護職員定着事業短期代替え看護師派遣(～15日)
	16	介護保険事業者向け講演会(外部関係者対象)：東京さくら病院共催
	22	熟年相談室みどりの郷福楽園 オレンジカフェ「福はうち」：講師派遣
	27	第1回東京都かかりつけ医認知症研修(外部医師対象)
12.	1	東京土建組合老人部講師(江東支部)
	9	福島県立医科大学 第14回福島県性差医療セミナー：講師派遣
	15	病院看護師のための認知症ケア研修(23区)講師派遣(～16日)
	20	熟年相談室暖心苑船堀 介護者交流会「茶話会」：講師派遣
31.	1. 27	ミニ講話 NPO 法人深川長屋認知症カフェ(江東文化センター)
	31	第2回江東区地域包括ケア全体会議に委員派遣

2.	2	看護師認知症対応力向上研修Ⅲ（東京都）講師派遣
	23	城東ふれあいセンター オレンジリングネットワーク講演会：講師派遣
	27	第2回江東区認知症施策推進会議に委員派遣
3.	2	新砂長寿サポートセンター 認知症家族介護者教室：講師派遣
	7	第2回東京都かかりつけ医認知症研修（外部医師対象）
	12	江戸川区認知症初期集中支援チーム会議に委員派遣
	15	福祉・介護関係者向け認知症研修会（外部関係者対象）
	16	第2回いきいき健康茶論（地域住民対象）
	18	第2回墨田区在宅医療・介護連携推進協議会に委員派遣

【練馬病院】

30.	4.	11	修学旅行における訪問インタビュー学習（北海道教育大学付属函館中学校）
	5.	23	認定看護師による患者啓発キャンペーン「脳卒中予防週間」（～6月1日）
	7.	5	まち探検における施設見学およびインタビュー（練馬区立石神井東小学校）
	10		職場体験学習（東京学芸大附属小金井中学校）（～12日）
	8.	6	職場体験活動（練馬区立谷原中学校）
	11		C-Cube プロジェクト 2018（近隣小学校より計41名参加）
	17		施設見学（学校法人片柳学園東京工科大学）
	9.	12	平成30年度2年生職場体験（練馬区立練馬中学校）（～13日）
	10.	1	認定看護師による患者啓発キャンペーン「ピンクリボン週間」（～5日）
	11.	8	平成30年度第2学年職場体験学習（練馬区立光が丘第二中学校）（～9日）
	12		認定看護師による患者啓発キャンペーン「糖尿病予防・改善週間」（～16日）
	26		感染防止対策学習会（シルバーヴィラ向山）
	27		職場体験学習（練馬区立大泉中学校）（～28日）
	28		感染防止対策学習会（シルバーヴィラ向山、土支田創生苑）
	29		感染防止対策学習会（土支田創生苑）
	12.	3	認定看護師による患者啓発キャンペーン「ドライスキン予防週間」（～7日）
	14		病院見学（広尾学園中学校・高等学校）
31.	1.	23	病院見学（広尾学園中学校・高等学校）
	28		認定看護師による患者啓発キャンペーン「認知症予防週間」（～2月1日）
	2.	13	栄養科見学（女子栄養大学短期大学部）
	3.	5	認定看護師による患者啓発キャンペーン「転倒予防週間」（～15日）
	24		練馬こぶしハーフマラソン 2019（救護体制への応援・メディカルランナーの参加）

【さくらキャンパス】

30.	4.	1	体操教室（小中学生対象・毎週日曜日）
		5	富里市 健康体操（講師派遣・毎週木曜日）
	5.	15	富里市立富里幼稚園での運動遊び指導（講師派遣 全4回）
		28	酒々井町学習支援「未来塾」 中学生への学習指導ボランティア
	6.	1	富里市 しっかり！筋力アップ教室（講師派遣 全24回）
		12	富里市立浩養幼稚園でのコーディネーション運動指導（講師派遣 全3回）
		17	佐倉市立志津小学校通学合宿への学生派遣
		21	神田女学園公開授業（講師派遣）
		24	第35回富里スイカロードレース競技役員協力・選手派遣
		28	順天堂医院・小児病棟ボッチャ体験会
		30	文京スポーツセンターリニューアルイベント・ボッチャ体験会
	7.	28	印西市民アカデミー（講師派遣）
		29	酒々井町パラリンピック種目体験イベント（講師派遣 全3回）
		31	習志野こども健康大学（～8月1日）
	9.	11	文京区体力向上事業アドバイザー（区内小学校への指導者派遣 全20校）
		15	文京ジュニア・アスリート・アカデミー（講師派遣 全4回）
	10.	7	酒々井町スポーツレクリエーション祭（講師派遣）
		16	文京総合体育館外6スポーツ施設指定管理者選定委員会専門部会（委員派遣）
		17	印西市立平賀小学校 オリンピック・パラリンピック陸上体験授業（講師派遣）
	11.	1	船橋市立田喜野井小学校 他「パラスポーツ体験会」（講師派遣 全4回）
		10	文京区体力向上イベント（5,6年生向け）
		21	富里市立第一小学校家庭教育学級「たんぽぽ学級」に係る講師派遣
	12.	1	文京区体力向上イベント（3,4年生向け）
		4	世田谷区PTA 講演会（講師派遣）
		12	富里市立向台こども園の年中児・年長児への縄跳び遊び教室（講師派遣）
		19	富里市ジョイントスクール
	31.	1.17	富里市 平成30年度富里市創年セミナー（講師派遣）
		25	文京区体力向上実践報告会
		28	江戸川区立船堀小学校「パラスポーツ体験会」（講師派遣）
	2.	3	アメリカ陸上競技連盟による陸上クリニック（印西市・佐倉市主催）
		16	成田市スポーツ教室「剣道教室」（講師派遣）

【浦安キャンパス】

30. 4. 15	第 16 回福祉交流レクリエーション
5. 24	ゴミゼロ運動普及啓発キャンペーン（～25 日）
6. 4	車いすバスケットボール豪州女子代表キャンプに伴うボランティア
8	無灯火自転車ゼロ推進及び自転車無盗難推進キャンペーン
23	ふれあい芋ほり交流会～障がい児・者と行く日帰りバスツアー～
7. 12	夏季防犯キャンペーン及び市内一斉防犯パトロール団結式
9. 4	福島でのテディベアクリニックサークル活動 被災地ボランティア「遊びの教室」
10. 1	赤い羽根共同募金活動
19	喫煙マナー向上・ポイ捨て防止キャンペーン
11. 3	キッズホスピタルランド 2018 体験プログラム「お医者さん&看護師体験～あこがれのおシゴトやってみよう！～」指導サポート
7	浦安市立高洲北小学校「町探検」における施設見学協力
9	自転車盗難防止キャンペーン(ワイヤー施錠調査) (21 日、28 日)
12. 3	歳末たすけあい募金街頭募金
6	歳末特別防犯活動・冬の交通安全運動合同キャンペーン
18	キャンドルサービス (病棟・病室訪問)
4～3 月	浦安子ども支援サークル「UP DRAFT」(生活困窮世帯などの子どもの学習支援) 浦安市学生防犯委員会 V5 会議参加 (年 5 回開催) 浦安市指定避難所 災害時の避難施設として浦安キャンパスの一部を浦安市民に開放 浦安市こどもプロジェクト事業効果測定研究 (少子化対策への取組方法の研究) への協力

【三島キャンパス】

30. 4. 22	大場川クリーン活動 (リバーフレンドシップ制度に基づく学生清掃ボランティア活動、年 7 回活動)
8. 1	三島市家族介護教室 (9 月 12 日まで計 5 回開催)
9. 13	東部健康福祉センター・三島市「自殺予防週間」街頭キャンペーン参加(学生・教員)
11. 3	キャンドルナイト三島参加 (温暖化防止イベントでの学生有志の活動)
12. 18	クリスマスキャロル (静岡病院) 病棟・病室訪問
その他の活動	三島市「グローバル人材育成都市協議会」参画 三島市「ガーデンシティみしま推進会」参画 三島市スポーツ推進協議会委員派遣 三島市子ども・子育て会議委員派遣 三島市高齢者福祉及び介護保険運営懇話会委員派遣

三島市まち・ひと・しごと創生推進会議委員会派遣
三島市指定管理者審査委員会委員派遣
三島市環境審議会会員派遣
三島市健康づくり推進協議会委員派遣
三島警察署協議会委員派遣
複数高校へ出張し、模擬授業を広報委員（教員）、他教員が分担して担当（高大連携）
地元住民の早朝ウォーキング、休日テニスなどの施設貸出
大学祭での他福祉施設へ出展ブース提供などの協力（地域社会・住民と学生の協働）
三島市スポーツ保育推進事業・スポーツイベントへの教員・学生ボランティアの参加
三島市防災訓練協力
OSCE 模擬患者役に地域の方々が教育ボランティアとして参加
「患者援助論」演習における地域の方々が教育ボランティアとして参加
「公衆衛生看護活動論Ⅰ」演習における地域の方々が教育ボランティアとして参加
三島市民有志による「大学花壇づくりボランティア」の受入れ（第3月曜日）
静岡県内高等学校見学受入れ

25. 平成 30 年度事業の収支及び財務状況の概要

当期の事業収支及び財務状況について、その概況を報告します。なお金額は百万円未満を端数処理(四捨五入)して表記していますので、合計と一致しないことがあります。

(1) 資金収支計算書

(収入の部)

単位：百万円

科 目	補正後予算	決 算	差 異
学生納付金収入	8,157	8,125	32
手数料収入	514	518	△ 4
寄付金収入	1,697	1,732	△ 35
補助金収入	7,346	5,986	1,359
資産売却収入	8,005	2,685	5,319
付随事業・収益事業収入	2,897	3,633	△ 736
医療収入	145,707	146,808	△ 1,101
受取利息・配当金収入	133	167	△ 34
雑収入	2,052	2,370	△ 318
借入金等収入	700	700	0
前受金収入	2,316	2,390	△ 74
その他の収入	25,676	25,619	57
資金収入調整勘定	△ 27,418	△ 28,580	1,162
当年度資金収入合計	177,780	172,154	5,626
前年度繰越支払資金	39,139	39,139	0
収入の部合計	216,919	211,293	5,626

資金収入は、補正後予算（以下予算という）と比較し、約 56 億円下回りました。主な要因として、再編事業関連の工事や一部の設備投資で計画変更があったため、有価証券を取り崩し、支払資金を準備する必要が無くなったことがあげられます。

(支出の部)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
人件費支出	59,718	59,516	203
教育研究経費支出	24,531	24,673	△ 143
医療経費支出	60,922	60,585	338
管理経費支出	5,029	4,545	484
借入金等利息支出	0	0	△ 0
借入金等返済支出	1,091	1,101	△ 10
施設関係支出	30,108	26,000	4,109
設備関係支出	7,878	5,551	2,327
資産運用支出	630	653	△ 23
その他の支出	10,902	10,889	13
予備費	1,639	0	1,639
資金支出調整勘定	△ 10,579	△ 12,034	1,455
当年度資金支出合計	191,869	181,478	10,391
次年度繰越支払資金	25,050	29,815 ※2	△ 4,764
支出の部合計	216,919	211,293	5,626
当年度資金収支差額	△ 14,089	△ 9,324 ※1	△ 4,764

資金支出は、予算と比較し約 104 億円下回りました。主な要因としては、当年度予定されていた再編事業関連工事や一部の設備投資で計画変更があったこと等があげられます。

当年度資金収支差額は約 93 億円※1 のマイナスとなり、次年度繰越支払資金は約 298 億円※2 となりました。

(2) 事業活動収支計算書

単位：百万円

		科 目	H30年度決算	H29年度決算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生納付金	8,125	7,777	348
		手数料	518	494	24
		寄付金	1,698	1,790	△ 93
		経常費等補助金	5,075	6,610	△ 1,535
		付随事業収入・収益事業収入	3,633	3,358	276
		医療収入	146,808	142,040	4,767
		雑収入	2,385	2,285	100
		教育活動収入 計	168,242	164,355	3,887
	事業活動支出の部	人件費	60,266	58,446	1,820
		(退職給与引当金繰入額)	(2,728)	(2,814)	(△ 86)
		教育研究経費	35,930	32,905	3,025
		(減価償却額)	(11,257)	(10,625)	(632)
		医療経費	60,368	57,636	2,732
		管理経費	5,222	5,015	207
(減価償却額)		(684)	(631)	(54)	
徴収不能額等		83	56	27	
教育活動支出 計	161,869	154,059	7,811		
教育活動収支差額		6,373	10,296	△ 3,923	
教育活動外収支	収事業の活動	受取利息・配当金収入	167	196	△ 29
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入 計	167	196	△ 29
	支事業の活動	借入金等利息	0	0	△ 0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出 計		0	0	△ 0	
教育活動外収支差額		167	196	△ 29	
経常収支差額		6,540	10,492	△ 3,952	
特別収支	収事業の活動	資産売却差額	0	1	△ 1
		その他の特別収入	1,047	695	352
		特別収入 計	1,047	697	350
	支事業の活動	資産処分差額	29	45	△ 16
		その他の特別支出	8	16	△ 8
特別支出 計		37	61	△ 24	
特別収支差額		1,011	636	375	
予備費		0	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		7,550	11,128	△ 3,577	
基本金組入額合計		△ 28,354	△ 17,822	△ 10,532	
当年度収支差額		△ 20,803	△ 6,694	△ 14,109	
前年度繰越収支差額		△ 59,002	△ 52,308	△ 6,694	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 79,806	△ 59,002	△ 20,803	
(参考)					
事業活動収入 計		169,456	165,248	4,208	
事業活動支出 計		161,906	154,120	7,786	

教育活動収入は、約 1,682 億円となり、前年度と比較すると約 39 億円増加しました。主な要因としては、附属病院において診療体制を充実させ高度な医療を提供したことにより、医療収入が増加したことがあげられます。

教育活動支出は、約 1,619 億円となり、前年度と比較すると約 78 億円増加しました。主な要因は以下の通りです。

- ① 再編事業に伴う費用が増加。
- ② 高度医療の実施に伴う高額薬品費支出等による医療経費の増加。
- ③ 診療体制を更に充実させるため医療スタッフを増員したことによる人件費の増加。

経常的な収支を表す経常収支差額は、約 65 億円となり、前年度と比較すると約 40 億円減少しました。

従来の帰属収支差額にあたる基本金組入前当年度収支差額は約 76 億円となり、前年度と比較すると約 36 億円減少しました。

(3) 貸借対照表

(資産の部)

単位：百万円

科 目	H30年度決算	H29年度決算	増 減
固 定 資 産	221,512	201,040	20,472
有形固定資産	194,585	176,181	18,404
土地	56,885	54,284	2,601
建物	98,369	79,086	19,283
その他の有形固定資産	39,331	42,810	△3,479
特定資産	11,963	11,593	370
その他の固定資産	14,964	13,266	1,698
流 動 資 産	82,370	93,139	△10,769
現金預金	29,815	39,139	△9,324
その他の流動資産	52,555	54,000	△1,445
資 産 の 部 合 計	303,882	294,178	9,703

固定資産のうち有形固定資産は、再編事業に伴う建築工事の竣工等により増加しました。
流動資産のうち現金預金は、再編事業等の支払いに充当するため減少しました。

総資産は、前年度より約 97 億円増加して、約 3,039 億円となりました。

(負債の部)

科 目	H30年度決算	H29年度決算	増 減
固 定 負 債	31,054	30,489	566
長期借入金	0	0	0
学校債	4,770	4,810	△40
その他の固定負債	26,284	25,679	606
流 動 負 債	17,343	15,756	1,587
短期借入金	0	21	△21
短期学校債	680	1,020	△340
その他の流動負債	16,663	14,715	1,948
負 債 の 部 合 計	48,397	46,244	2,153

負債は、約 484 億円と前年度対比で約 22 億円の増加となりました。
主な要因は、その他の流動負債のうち未払金が増加したことによります。

(純資産の部)

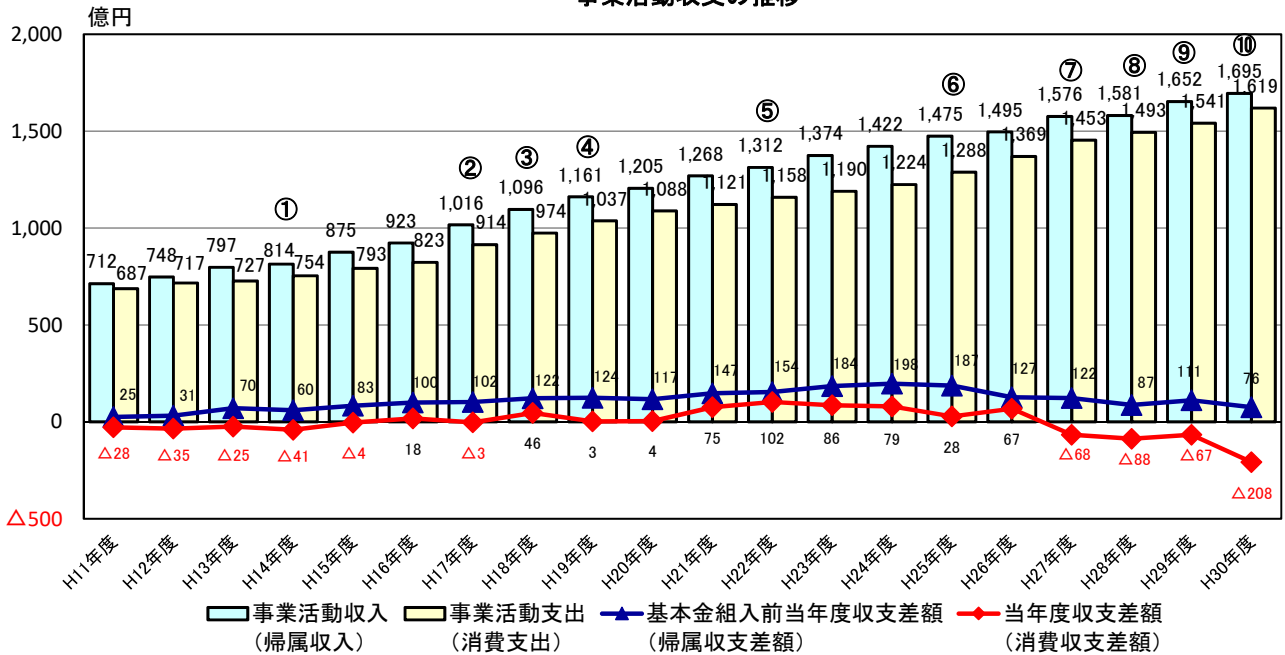
科 目	H30年度決算	H29年度決算	増 減
基本金	335,291	306,937	28,354
第1号基本金	322,970	294,917	28,053
第2号基本金	683	783	△100
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	11,638	11,237	401
繰越収支差額	△79,806	△59,002	△20,803
翌年度繰越収支差額	△79,806	△59,002	△20,803
純資産の部合計	255,485	247,934	7,550
負債及び純資産の部合計	303,882	294,178	9,703

基本金は、固定資産取得等により約 284 億円増加して、約 3,352 億円となりました。

純資産の部は、基本金組入前当年度収支差額分の約 76 億円増加して、約 2,555 億円となりました。

26. 財務状況の推移

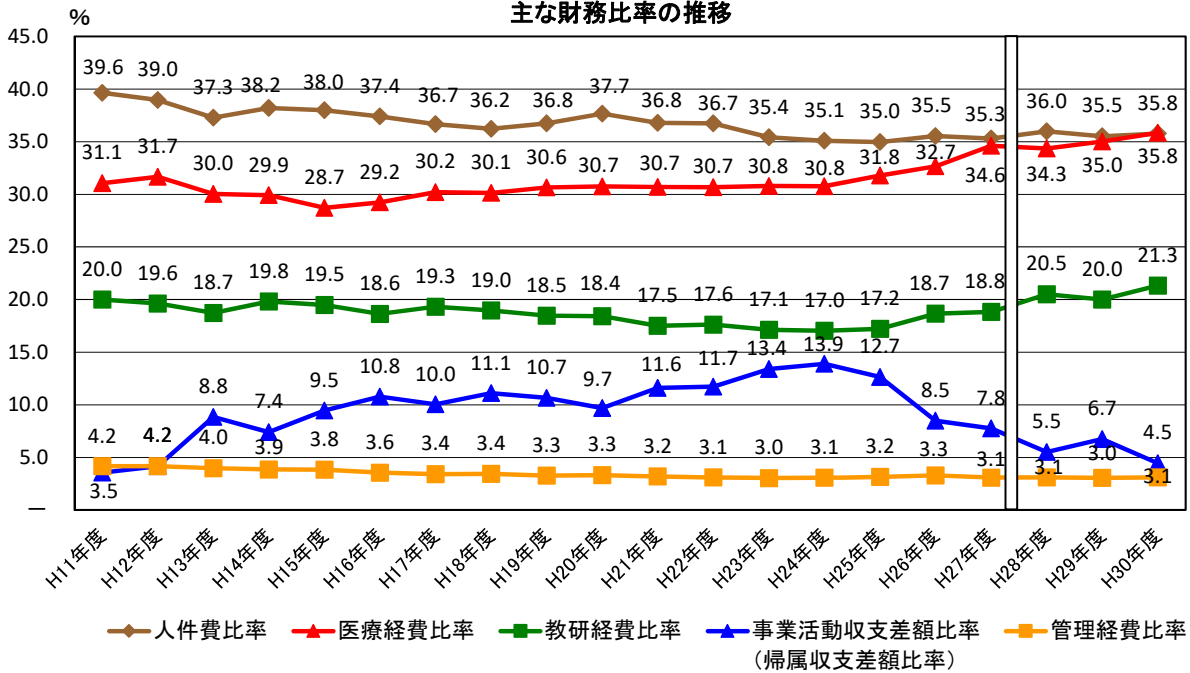
事業活動収支の推移



教育・研究・診療の充実を図るため、以下の事業を実施してきました。

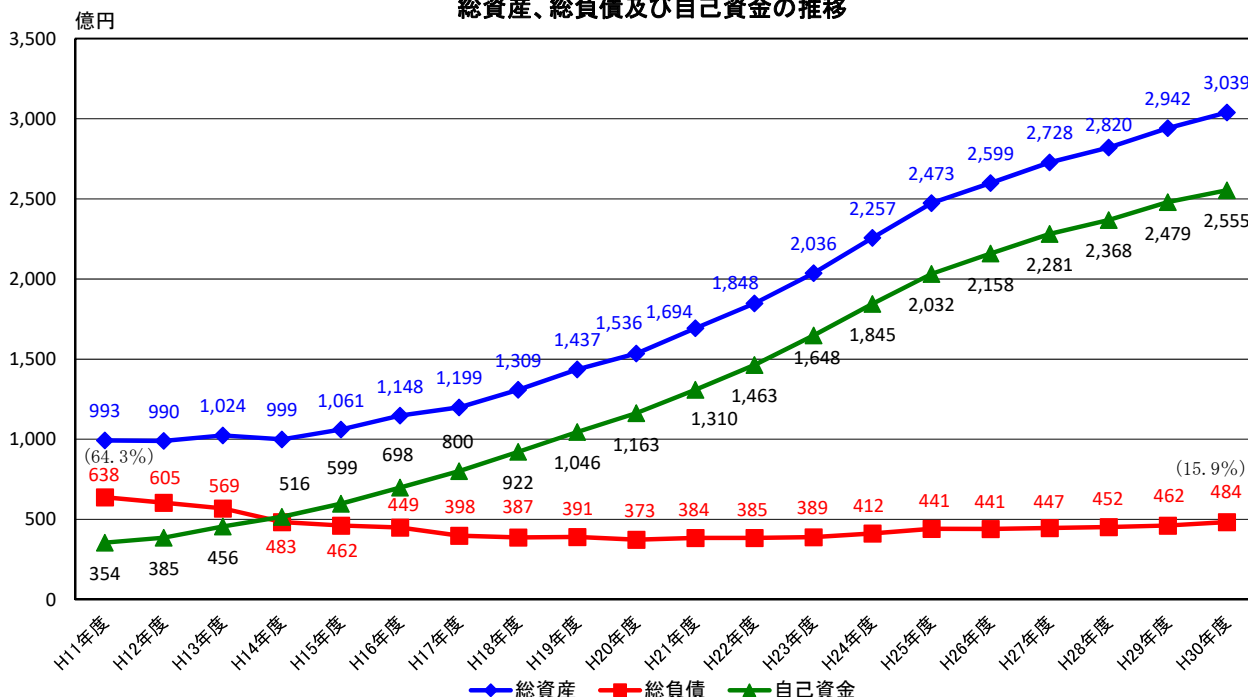
①平成 14 年度順天堂東京江東高齢者医療センター開院、②平成 17 年度練馬病院開院、③平成 18 年度静岡病院増床、スポーツ健康医科学研究所竣工、④平成 19 年度スポーツロジセンター設立、浦安病院救命センター設置、練馬病院 3 号館建設、⑤平成 22 年度静岡県三島市に保健看護学部を開設、⑥平成 25 年度順天堂医院 B 棟 I 期竣工、⑦平成 27 年度本学第 5 番目の学部として国際教養学部を開設、⑧平成 28 年度順天堂医院 B 棟 II 期・C 棟竣工、さくらキャンパス新体操競技場・新女子寮竣工、高齢者医療センター増床、⑨平成 29 年度浦安病院では 3 号館が竣工し 126 床増床、⑩平成 30 年度新研究棟 (A 棟 I 期) が竣工しました。

主な財務比率の推移



上記は財務比率の推移を示しています。平成 27 年度の学校法人会計基準改正に伴い上記の比率のうち、事業活動収支差額比率を除く各比率の分母が従来の帰属収入 (新基準の事業活動収入) から経常収入に変更されています。平成 30 年度は事業活動収支差額比率が減少していますが、全学的な再編事業に伴う施設の取壊し等の一時的費用が増加し、基本金組入前当年度収支差額が減少したことが主な要因です。

総資産、総負債及び自己資金の推移

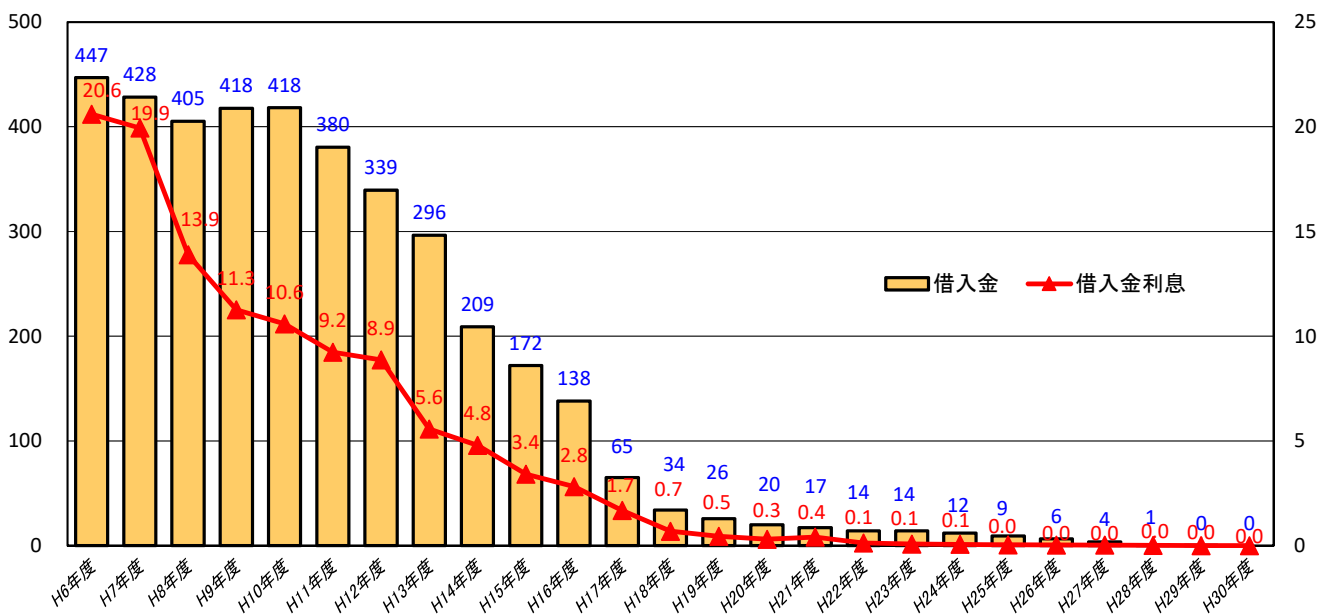


上記のグラフは総資産、総負債、自己資金の推移を示しております。平成5年に竣工した順天堂医院本館建設資金の大半を借入金で賄ったため、平成13年度まで総負債が自己資金を上回っていました。その後は堅調な事業活動収支差額（帰属収支差額）を維持しつつ、有利子負債の返済を前倒しで行い、施設・設備の拡充を自己資金により行ってきました。これらの成果により総負債比率（総負債／総資産）は平成11年度の64.3%から平成30年度には15.9%と、大幅に改善しています。

借入金残高
単位：億円

金融機関等借入金及び同借入金利息の推移

借入金利息
単位：億円



総負債比率改善のため借入金の返済を積極的に進めてきました。平成30年度に金融機関等からの借入金を全て返済しており、健全な運営状態を維持しております。



Juntendo, Tokyo, Established 1838